

医74-29(119)

ガーナ国出張のための手引き

昭和50年1月

国際協力事業団
医療協力部

JICA LIBRARY



1064143[9]

国際協力事業団		
受入 月日	'84. 3. 16	512
		36
登録No.	00502	MC

は し が き

中近東・アフリカ計画に基づくガーナ大学医学部に対する医療協力は、昭和43年以来、福島県立医科大学の協力のもとに、実施されており、ガーナ国ばかりでなく、WHO等の国際機関においても、その実績を高く評価しており、今後の活躍が注目されています。

保坂明郎専門家は（福島県立医科大学眼科学教室 助教授）、同プロジェクトの一環として、1974年5月より1年間、ガーナ大学医学部眼科にO、T、C、Aの派遣専門家として、勤務し、「眼科における感染症」をテーマにして、研究協力にたずさわってきました。

同専門家のまとめて下さいました「ガーナ国出張のための手引き」は、赴任準備に必要な事項を、時の経過にしたがって、わかりやすく、まとめてあり、これからガーナ国へ赴任される方ばかりでなく、他の発展途上国へ赴任される方にとっても、参考になると思われますので、ここに印刷して関係各位の使用に供します。

昭和50年1月

国 際 協 力 事 業 団
医療協力部長 後 藤 伍 郎

内 容 目 次

はじめに	1
第1章 出国まで	1
Ⅰ 赴任決定	1
Ⅱ 必要機材の予算提出	2
Ⅲ J . I . C . A . への提出書類	2
1. 最初に提出するもの	2
2. 次の段階で提出するもの	2
3. 出発前に提出するもの	2
Ⅳ 出国のための諸手続き	3
1. 予防接種	3
2. パスポート、ビザ	4
3. 諸免許証	4
4. 航空券、外貨の交換	5
Ⅴ 滞在中の生活必需品	
衣料品、寝具、日用雑貨、食料品、文房具、娯楽用品、医薬品	5
Ⅵ 移転荷物の発送	7
1. 船便で送るための方法	7
2. 航空便で送るための方法	9
3. 携帯品	9
Ⅶ 自家用車について	9
Ⅷ ガーナへの日本からの土産品	10
Ⅸ 出 発	11
第2章 ガーナ入国及び滞在中の事項	12
Ⅰ ガーナの概観	12
Ⅱ アクラ市の案内	13
Ⅲ ガーナ入国時及び当初にすべきこと	16
1. 空港における注意	16
2. 入国後2週間以内にすべきこと	17
3. 銀行の口座開設	17

4. 諸免許証	18
5. 移転荷物の引取り	18
(1) 移転荷物（船便）	18
(2) 自家用車	19
(3) 空輸荷物（アナカン）	20
Ⅳ ガーナ大学医学部の紹介	21
Ⅴ ガーナ（特にアクラ）の社会経済状態	
道路交通、食品、家庭用品、娯楽、雇人、環境、物価	21
Ⅵ ガーナの日常生活	25
1. ガーナでの住居	25
2. 在ガーナ日本大使館、日本人会	26
3. アクラの学校	26
4. アクラ市内の有名店案内	28
5. 娯 楽	29
Ⅶ J . I . C . A . へ提出する書類、その他	30
Ⅷ ガーナから日本への土産物	31
Ⅸ 任期中の国内及び外国旅行	32
(附) ガーナで運転免許を	34
 第3章 離任準備と帰国まで	35
Ⅰ 移転荷物の準備と引渡し	35
Ⅱ J . I . C . A . への連絡など	36
Ⅲ 業務の整理と引継ぎ	37
Ⅳ 自家用車その他の売却	38
Ⅴ 土産物を日本に持ち帰る許可証	39
Ⅵ 帰国のドルを受取る方法	40
Ⅶ 帰国時の空輸荷物（アナカン）	41
Ⅷ 帰国まで その他	41
 おわりに	42
 (参考図表、次頁)	43

附 属 図 表 目 次

表	1. ガーナ国出張関係連絡先	43
	2. 機材予算書（見本）	44
	3. 消耗品類予算書（見本）	45
	4. 機材選定理由書（見本）	46
	5. 英文医師免許証（見本）	47
	6. 出国関係手続き、赴任後早期の仕事などの概括表	48
	7. 衣料品、寝具	49
	8. 日用雑貨	50
	9. 食料品	51
	10. 文房具、図書、レジャー用品	52
	11. 持参すると便利と思われる薬品	53
	12. 移転荷物の日本語リストの1部	54
	13. 移転荷物の英文リストの1部	55
	14. 船便のB.L.（日本～ガーナ）	56
	15. 船便の保険証	57
	16. 空輸便の送り状（日本～ガーナ）	58
	17. 車のInvoice	59
	18. 出発の際の持物	61
図表	1 ガーナ国地図	62
	2. アクラ市地図	63
	19. 車の明細リスト	64
	20. 自動車保険の申込書	65
	21. ガーナの車検証	68
	22. ガーナ大学医学部の主なスタッフ	69
	23. 個人的雇人の契約書（見本）	71
	24. アクラの物価（1974年5月）	72
	25. ガーナ大学所有のフラット（アパート）の構造	73

図表 26.	住居の備品と入居時の点検表（見本）	74
27.	車に保険がかけてあることの証明書	75
28.	帰国時移転荷物（船便の請求及領収証（Watson co））	76
29.	帰国時移転 B . L	77
30.	帰国経路変更願（見本）	78
31.	大学より Bank of Ghana への証明書	79
32.	羽田税関に提出の別送品申告書	80
33.	横浜港より自宅までの運賃・諸費用	81

ガーナ国出張のための手引き

福島県立医科大学 眼科 保坂明郎

はじめに

眼科学プロジェクトのため赴任するに当っては第一次プロジェクトの諸専門家ならびに御家族からの情報が貴重な資料となり、比較的具合よく準備が出来、協力業務も成果が上ったと思っている。私自身は赴任前に2度ガーナを訪れているし、かなりの知識を持って居たつもりであったが、実際に当っては細かい点で不明なことがあり、問い合わせねばならないことが多々あった。また現地に滞在してみると予想外の障壁に遭遇した。今後赴任する専門家が、状況の分からないために同じ苦勞を繰り返し、無駄な時間を費やさずに済むようにと願って、手引を書いてみたいと思う。

第一章 出国まで

I 赴任決定（表1）

正式にはガーナ国からの要請があり、国際協力事業団（以下 JICA）が承諾することによって決定される。〔ガーナ国よりの A1 Form の提出〕

事実上は現在のテーマである「感染症及び低栄養」の研究に興味を持ち、ガーナに出張することを希望する者が福島医大内の委員会に申込み、委員会で選考の結果 JICA に推薦し、決定される。

つまり 本人 → 講座主任 → 学内ガーナ委員会 → JICA（外務省）

学内のガーナに関する庶務は総務課内にあるが、補てん費、その他 JICA との事務的な交渉のみを扱っており、その他の事を相談しても答えてくれる専門家は特に居ない。

赴任の時期については前任者との適当な交代時期、JICA の予算の問題もありガーナ委員会に一任すべきであろうが、希望を申し入れておく必要がある。赴任の時期としては子弟の学校の関係などから4月（または3月末）が望ましい。赴任の決定は出来れば出発の1年前、遅くとも半年前でないと準備が大変である。

（註）機材の予算提出のみでなく、夏物の衣類も揃える必要があるので、7月には来年の赴任時期の決定が必要である。

(註) ガーナ出張関係連絡先は表1の通りである

Ⅱ 必要機材の予算提出

赴任が決定されたら、出来るだけ早い時期に医療協力に必要な研究機材、医療機械、消耗品の予算案を提出する。これには品名、製作会社名、単価、数量、金額を具体的に挙げ、必要に応じてカタログを添付する。原則として国産品が要求されるが、国産品が劣る場合は外国品でも止むを得ない。ただ類似品がある場合、何故それを選んだかについての具体的な説明が必要である。

実際に購入の段階になるまでは修正を要することは止むを得ないが、成可く修正が少ないほど事務的处理が円滑に運ぶので自己の滞在期間を考えて、特に消耗品などは書洩れのないように記入すべきである。(表2.3.4)

なお赴任時期近くになって必要品目に気づいたり、また着任後必要となった品目がある場合は前者では携行機材(記入要領は表2に同じ)として請求するが、後者では所定の用紙(機材購送申請及び理由書)によって申請する。

Ⅲ JICAへの提出書類

先ずJICA発行の「医療専門家の手引」を貰い、よく読んで理解することが必要である。よく見ればすべて分るが、官庁関係の手引というのは中々わかりにくいものである。(以下は手引の頁数によって説明する。)

そこで必要順序に従って提出書類を記すと次のようになる。

1. まず提出するもの

- (1) 正式な履歴書1通(大学総務課保管の履歴書のコピー)
- (2) 戸籍抄本1通(本人のもの、同伴家族あれば各自につき1通)
- (3) 写真10枚(白黒上半身、背広姿、5×5cm)

同伴家族もこれに準ずる。ただし、12才未満の子供は母と一緒に撮影したもの(母一人の写真は不要、母のパスポートに貼付されるからである。)

(註) ガーナから所隣国へ旅行したり、何かの免許をとったりなどで、白黒写真が必要になることがある。20枚ぐらい用意しておいた方が便利である。

2. この段階でJICAに出頭し、次の書類を受取って記入し提出する。

- (4) 派遣専門家調書(日本語)1通(Ⅱ-2、P.134)

- (5) 専門家履歴書（日本語）1通。様式あり。
- (6) Curriculum vitae（英文履歴書）1通。（Ⅱ-3. P.135）
- (7) Form B1（英文）1通。ただし3枚つづき。記入法は係りに教わった方がよい。
- (8) 診断書（日本語）1通（Ⅱ-1. P.133）
同伴家族あれば各自に1通。診断書料はJICA払いだから領収証保存のこと。
- (9) 専門家カード（日本語）1通。（Ⅱ-4. P.136）
- (10) 技術指導計画書（日本語）1通。（Ⅱ-5. P.137）
以上の書類の提出が終れば、これでJICAへの登録が終り、パスポートの申請となる。
なお、出発前までに提出する書類には未だ次のようなものがあるが、これはすべて終わった後、出発の2～3日前でよいので、羽田を出発するより3～4日早目に上京してJICAに出頭した時でよろしい。
- (11) 役務契約書1通（Ⅱ-6 P.138）
- (12) 委嘱状1通（Ⅱ-7 P.141）
- (13) 出発届1通（Ⅱ-14 P.151）
- (14) 共済給付加入申請書（様式第1号、P.95）

（註）(14)による給付は少額であるから、単身赴任その他で万一の場合が心配ならば個人的に生命保険に入っておくのもよい。

Ⅳ 出国のための手続き

パスポート、予防注射、ビザ、現金（トラベラースチェック）、種々の免許証などについて述べる。

上記の書類を提出する時、旅行社の係員にも来て貰ってパスポートの取得を依頼すれば代行してくれる。パスポートの取得には予防注射証明書は要らないがガーナのビザ取得のためには必要なので、出発予定の1ヶ月ぐらい前までに予防接種を済ませておく必要がある。

予防注射は次の3種であるが、種痘と黄熱病予防接種との間には2週間以上の間隔が必要とされるので注意を要する。

- (1) 種痘：有効期限3年、普通（追加免疫）は1回の接種でよい。乳幼児で種痘後有効期限が十分あれば接種の必要はなく、接種時の証明書を貰えばよい。ただし生後第1回の種痘は普感であったことの証明書も必要なので、接種施行医師

の証明書を貰うこと（母子手帳を持って行くとよい。）

- (2) コレラ：有効期限6ヶ月、成人では第1回 0.5 C C、第2回 1 C C、1～2回の間隔は5～7日。

（註）種痘とコレラは同日に接種できる。福島では大原病院が便利。接種料はそれぞれ1回1,000円である。

- (3) 黄熱病：有効期限10年、接種は1回でよいが空港の検疫所で週1回しか行っていないので、曜日を確認しておいて、用事で上京するような時に羽田まで行って済ませるのがよい。

旅行社に依頼して予約しておいて貰うと余り待たされないで済む。

接種料として収入印紙（1,010円）を用意すること。

（註）予防注射接種料はJICAで負担するので、これらの領収書を保管すること。

（註）三種の予防注射につき、それぞれ医師の証明書を交付され、またいわゆるYellow Bookに医師が記入するが、それだけでは出国出来ない。羽田検疫所で三種の接種済みを確認する印（いわゆるチェリースタンプ）を押して貰って始めて出国許可となる。これは羽田でしかやってくれないから種痘とコレラを福島で済ませておいて、羽田で黄熱病予防接種を受けた時に、ついでにチェリースタンプを貰うとよい。これも時間が少しかかるから、旅行社に依頼しておくともスムーズに行く。

ビザの取得：

前述のように旅行社に頼むとよい。時間的余裕がなくなった場合は自分でガーナ大使館に行き行って貰う。（日本語でよい。）これだとその場で貰える。（ガーナに行く途中でヨーロッパに寄るとしても、他の国は普通はビザは必要ない。）

医師免許証：

患者と接する機会のある研究に従事する時は特に必要であるが、そうでなくても医師はガーナに免許証を持って行った方が便利である。それには医師の免許証の写しを持って厚生省医務局医務課に行くと英文の免許証を交付してくれる。（表5）（ガーナに行ったらこれを大学の事務局に提出する。）

運転免許証：

日本で国際免許証を貰い、ガーナの警察でガーナの免許に書き換える。（後述）

航空券：

赴任の日程が決定された時点で旅行社（日本旅行）に連絡し、希望を申入れておく。アクラ到着日から考えて旅行社が立案したのを見て、もし不都合なら訂正して貰う。モスコ-経由でロンドン、パリ、チューリッヒ（またはジュネーブ）のいずれかに二泊する予定がよい。（東京 - モスコ-が9時間、1時間休み、ロンドン・パリなどまで5～6時間、それぞれからアクラまで5～6時間）

JICAの規則通りだと一泊であるが、もし飛行機が遅れば、一泊せずに乗りつくことになり、時差の関係と両方で身体が参ってしまう。

上記のようにして決定された航空券はJICAから交付される。このキップの残りはアクラに到着後JICAに返送する義務があるので、捨てないこと。

外貨の交換：

出発に当ってJICAから、3ヶ月分の給与と国内旅費、必要経費などが給付される。やはりドルにしておくのが一番よい。現金持出は1,500ドルなので、それを超過する分はトラベラースチェックにして貰う。出発2～3日前にJICAに東京銀行が出張してくるから、預め現金幾ら、チェック幾らという希望を述べておくこと。

ホテルの予約：

ロンドン、パリなどの宿泊は航空会社によって一泊ぐらいサービスすることがあるから、旅行社に交渉させるとよい。自分で支払う場合は、一泊幾らぐらいで、どの辺ということ指定すること。（例えば夫婦、子供二人の場合、トウイン2部屋、パッキンガム宮殿の近く、朝食、税込みでトウイン1室20ドルぐらいという風に）。

以上のこと、並びに赴任直後などの必要事項を一括すると表6のようになる。

V 滞在中の生活必需品

業務上必要な機材はもちろん、図書、消耗品などは前述のようにJICAを通じて購入されるので、ここでは日常生活のための必需品についてのみ記す。アクラでの生活環境、住居の整備程度、物価などをもとにし、各自の生活習慣を加味して考えておくこと。

衣類、寝具、台所用品、雑貨、図書、文房具、レジャー用品などに分類し、必要と思われる数量を記入しておいて準備の出来たものをチェックして行くことを薦める。同伴家族のある場合は項目によっては個人的に表を作る必要がある。ガーナは7～8月は涼しいので、多少春むきの衣料も必要だが、ほとんど1年中夏なので夏物の衣料（特に下着類）の消耗は日

本の2～3倍と考えねばならない。

滞在期間中の必需品をすべて日本から持って行く必要はなく、不足すれば現地で買えばよいが（特にジ・ロミ、パンチ・など、家庭着には涼しくてよい。〔1枚1,500円ぐらい〕）赴任の際の移転荷物は無税（また航空便なら赴任時に限り、半額）の特典があるので、この金額と現地の物価との兼ね合いで考えるべきである。

1974年5月当時のアクラの物価は表24（後述）の通りであった。

成人男子1人の衣料品・寝具（1.5～2年分）について書いたのが表7である。女性の衣料品については際限がないので省略するが、パーティー用として夏物和服1～2式（帯・帯上げ・じゅばん・草履その他を含んで1式とする。）とイブニングまたはそれに準ずるロングドレスが3～5枚あるとよい。（大使招待の場合でも、派手ではない。余り上等な必要なし）。普段着は綿のワンピース10枚は必要であろう。あとは現地風のワンピースを買うとよい。下着その他は期間に応じて数量を考えて頂ければよい。女性のみ必要なものは是非日本品を使うよう考えること。

日用雑貨は極端に言えば、すべて現地で買えばよい。ただ当座慣れるまでこのくらいはあった方がよいと思って書いたのが表8である。

食料品は日本のように何時でも何でも買えるというわけには行かないが、純日本的なもの以外は大体手に入る。表9は持って行くといかなという品物である。この中で是非とも必要なのは、米、味噌、しょう油、味の素、だしの素（いの一番）、のり、日本茶、上質の油である。その他自分の好みのものは送っておけば具合がよいと思う。（赴任後に友人などから送って貰うと、ガーナの規則により、食料品は品物の値段の50%の税金がかかる。）要は出来るだけイギリス風のを食べるか、日本風でないとい我慢出来ないかの問題である。パンは種類が豊富で少くとも福島よりずっと美味しい。また、即席ラーメンもあるから、こういうものは移転時ならよいが赴任後に送って貰うと運賃の方が高つく。

文房具は日本に比して高いといっても大した金額ではないから最低必要数だけ送るのが得策かも知れない（ノート類の紙の質が悪いから、良質のノートが欲しければ持って行くのがよい）。図書、レジャー用品は各自の好みに応じて持って行くべきである。ガーナに行くためにわざわざ買うのでなければ、家にあるものは何でも持って行くと考え方がよい。特に子供のおもちゃは、たとえ少し壊れていても、子供にとっては必需品である。三輪車、自転車など、大分使ったものでも（ガーナでは英国製のものしかなく、しかも余りよくなくて高い）持って行くとい。（婦人には、或る程度きれいな売れるし、ガーナ人の雇人の子供

にやってもよい。)表10

レジャーを十分考えないとノイローゼになりやすい。夜が退屈なので本を読む機会が多いから、いろいろ必要である。気候のせいで余り難しいものは向かないかも知れないが、チームの人達が盗う本を持って行って交換して読むようにするとそれほど数がなくてもよいことになる。絶対必要なのは辞典(日本語、英和、和英)、会話の本、料理の本(単身赴任であっても、召使いに教えるのに)、日本文化の本(日本のことを知らないで返答に困ることあり)である。

病気の場合、ガーナ大学の病院にかかればよいわけだが、一寸した病気だとつい厄介なので、日常の医薬品は持って行った方がよい。我々は大部沢山持って行ったので余って、後の人に引渡すことになったが、必要と思われる薬品を記すと表11のようになる。このうち絶対の必需品はマラリア予防薬(クロロキン)で、成人週1回500mgだから、チームの人数と滞在期間を考慮して持って行かねばならない。抗生物質ではクロマイの有効なことが多く、また「虫さされ」の軟膏、カビに効く軟膏も必要。なお大使館には船員のための薬品が保管してあるが、余り使わないまま古くなって廃棄するものもあるので、医師たるもの、時々チェックして、無駄のないよう在留邦人に使おうとよい。(消毒用アルコール、ルゴール、軟膏類、風邪ぐすり、胃腸薬などある。)

女性の化粧品は各人の従来使用したものを日本から(滞在期間分だけ)持って行く方がよい。輸入品を売っているが、日本人向きに使えるのはマックスファクターぐらいで、香料も黒人好みが多い。香水はバリ、ロンドンなど途中で無税で買うと得である。

Ⅶ 移転荷物の発送

移転荷物を無税で送るためには公用のパスポートが必要である。船便は横浜を出港してからガーナ(Tema港)に着くまで普通2ヶ月かかる。

福島から横浜まで送り、横浜で船積みのための木枠で、がっちりした荷造りをしたり、通関手続きを済ませることを考えると、最低2週間見る必要があるので、荷物がガーナに到着する希望日の少くとも3ヶ月前に福島から発送せねばならない。

1. 船便で送るための方法

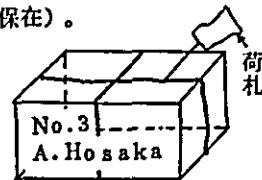
- (1) 日通に連絡して都合のよさそうな船便を確かめて貰い、その船の横浜出港から逆算して地元の日通に荷物を渡す日を決定する。
- (2) 日通に連絡し、段ボールを届けて貰う。大きさは5種類ほどあるが、大きめのもの、

小さなもの、割れものの用の三種類にしぼるとよい。段ボールの数の目安は家族1名につき5〜6コ、およその数の段ボールを届けて貰い、余分なものは知却すれば、日通で精算してくれる（段ボール1コ200円ぐらい）。

- (3) 輸送中の漏れ、湿気の防止。段ボールの内側に厚手のビニール袋を入れてから品物を入れ、品物の上部はビニールで包むようにしてから蓋をするようにしておくで完全である。従ってこの厚手のビニールは段ボールと同じサイズで高さだけ（上からかぶせるだけ）高い必要がある。（福島ならビニール袋を指定して作らせるのは、青柳が便利）

- (4) 1箱ごとに、入れた品物を詳細にノートしておく（自分で保在）。

- (5) 1箱ごとに日本語の荷札を1枚つけること。また箱に、氏名及び通し番号を入れておく。



- (6) 日通に渡す時、公用パスポートが必要で、これは福島の日通が預かり、横浜の日通が通関に使用した後、確実に返還して貰うこと。

- (7) 各段ボール毎の荷物の内容を記載して日通に渡す。日本語1通、英文3通が必要である。後日のため、これらのコピーを自分で保管する。内容記載は(4)のように詳細でなくてよい（表12.13）。

また項目ごとに実貨を記載するが、この金額に対して約2%の保険金がかけられるので、少し安く書いた方が有利（もっとも余り安いと事故の起きた時、補償金が減る）。

- (8) 船便の運賃は「重さ」でなく、「体積」による。（福島から横浜までの運賃は「重さ」による。）従って1家族づつでなく、チームの段ボールを横浜でまとめて1コの大きな本箱に上手につめて貰うと割安になる。（この場合、運賃の各自の分担の計算が厄介だが。）

運賃は大分上がったことと思われるが、我々三家族の場合、福島の日通の荷造料（段ボール料、紐など含む。）、福島駅までの運送料、横浜までの運賃、通関料、船が出るまでの保管料、テマ港までの運賃（ガーナでの通関料など、（後述）は含まず）、すべて合めて段ボール1コにつき平均6,000円程度であった。〔昭48.2〕

表14は移転荷物の引渡し証（いわゆるB.L）であり、表15は保険証書である。これらは出発前に日通から貰う。それぞれ数部のコピーをくれるから確実に保管する。特にオリジナルは慎重に、もし、着任より船の方が早く着くような時は滞在中の日本人専門家にオリジナルを送り、手続きを進めて貰う場合もありうる。送る時は絶対に書留で送る。また万一の紛失を考え、コピーは家族が分散して持っているといふ。

2 航空便で送るための方法

羽田よりガーナまで約2週間、従って船便で送り忘れたもの、などを出発の2～3週間前に送るのに適する。航空便は「重さ」による。このように専門家出発頃に送るのを「アナカン」という。普通は1kg約2,000円（昭48で）だが、公用では特別料金が適用される。この荷物についても日通に相談すると全部やってくれる。ただし次の制限がある。

- (1) 値段は1kgにつき約1,000円（昭48で）であるが、10kg以上でなければならない。
- (2) 品物の値段が36,000円以内ならば（昭48で）、パスポートの番号のみを日通に知らせればよいが、これを超える場合はパスポートが必要である。

アナカン（Unaccompanied baggage）の場合は、（例えば）日通に支払えば、領収書のみを呉れて、積み込んだ航空機が定まらない場合は発送書類はくれないことがある。これはガーナに着いてから引取りに行くと書類が同時に着いているから大丈夫。表16は私がJALで18kgのものを送った時の送り状である。（引取法は後述）

3 その他の荷物

出発の際に携行する。これはエコノミーで1人20kgまで（もちろんスーツケースの重さも含めて〔ただし1等に乗る人は30kgまで〕）が無料である。チームで行く場合は、全員が一緒に航空会社のカウンターに行って荷物の計量を受ける時に平均が20kgになればよい。（例えば1人が30kg持っていたも、子供はそんなに持てないから6人とすれば全体で120kgまでO.Kである。）

また飛行機がすいている時は多少オーバーしても大目に見ることがあるし、相手は客商売だからねばることも必要。

Ⅶ 自家用車について

外国むけの車は発注してから製産するらしいので、注文後3ヶ月、船積みしてから2ヶ月を見ておいた方がよく、およそ出発の5～6ヶ月前に注文するのがよい。CIFで購入すること。CIFとは無税、海上輸送料つき、保険料こみ、テマ港着の値段である。すべての手続きは商社が代行するが、JICAから無税で送るための証明書を貰って商社に渡す必要がある（これも在京の商社員に代行させた方がよい。上京するのは厄介である。）。

ガーナ大学では日本人専門家のために車を貸与する約束になっているが、現在なお車が不足し、またポンコツなので危険であるから、残念ながら持って行った方がよい。帰国時（無

税のため）ガーナ政府に割高に売却出来る（私の場合、CIF 80万で1年間、25,000 Km 乗った車を90%つまり72万円で買ってくれた）。もちろん今まで使っていた車でも比較的新しいければ、そのまま持って行って、帰国時に売るのもよい（ガーナの相場は新品1～2年使用で元の値の90%、2～3年で80%なので日本では売れないような車でも買ってくれる）、（ガーナは49年8月以来、左ハンドルになったので右ハンドルのは輸入を認めないかも知れない。この点、大使館に問合せること）。

ガーナではコロナ（トヨタ）かブルーバード（ニッサン）の部品は大体入手出来るが、その他ののは探すのが大変である。トヨタは伊東忠、ニッサンは日綿工業で契約する。またアクラにはニッサンの修理工場に日本人が居るが、トヨタは日本人がいない。一方トラブルについては伊東忠の方がいろいろ面対見がよい。どちらとも言えないが、各自決めるより仕方がない。我々の場合、コロナデラックスにステレオ、クーラーをつけてCIFで80万程度であった（現在は110万ぐらいか？）。これは契約と同時に支払わねばならないので現金の用意が必要である。

前任者の車を譲って貰うのもよい。新品で1～2年のものならガーナでは新車に属するから心配はない。値段はガーナなみの相場なら、お互に問題はないと思う。ただし、この場合は前任者の車購入時のCIF契約書及び、幾らで前任者から買ったかの領収証を保管する必要がある。帰国時に売却する時、これらの書類が政府の買いつけの価格の参考とされるからである（その意味では前任者の領収証（サイン入り）は、実際に売買した値段より高く書いて貰っておくと有利）。

いずれにしてもガーナは暑いのでステレオは兎も角、クーラーは必要であろう。ただし近距離の場合にはクーラーを使わなくとも、余り感じない。窓を開けておけば気持がよい。

車購入時には、invoice（表17）、契約書、BLなどを商社から確実に貰っておくこと。この保存は移転荷物と同じである。

Ⅶ ガーナへの日本からの土産品

1. ガーナ人関係者に対し

我々は日本政府から派遣され、給与も受け、また機材も供与するので、ガーナ人に対して、おみやげを持って行くのはおかしいし、また人によっては却って自惚させる心配がある。原則としては心要ない。

しかし、やはり一寸持って行きたいという向きには、日本的なものを薦める。華やかな風

呂敷、絹のネックチーフ、版画類、日本産真珠など。もちろん電気機具（テーブルコーダー、ラジオ、ステレオ）は喜ばれるが、医師はエリートなので大抵持っているし、技術員などには過大な土産となり、おかしい。

2. 在ガーナ日本人に対し

後日のように日本人会があって、「あれが欲しい、これが欲しい」などという話がよく出る。予め前任者と連絡をとって、希望品を聞いておいて、移転荷物の中に入れるとか、軽いものなら携行するのもよい。ロンドンでは日本食料を売っているので、途中で納豆、たらこなど買って行けば喜ばれる。みやげではなくても（依頼されて高価なもの）、依頼された品物があれば持って行く親切心が欲しい。

Ⅸ 出 発

すべての準備が終り、最後に携帯荷物を決定し、スーツケースに入れて計量しておくといふ。JICAに出頭した時に荷物を頼まれることがあるから、上京が近づいたら連絡し、東京に行って追加する品物があるかどうか確かめ、あれば、それが入るだけの余裕を考えておく。旅行ケースとは別に機内持込（20kgの枠に入らない）の荷物も作る。普通は小型ボストンまたは下げカバンにカメラ程度のものである。なお、パスポート入れ、肩から下げるカバンは旅行社がサービスするから、事前に貰っておくといふ。

ガーナに着いて荷物が予定より遅れて未到着だったり、到着していても、引取りに何日かかるし、始めの内は買物にも慣れないので、旅行中はもちろん、3週間ぐらいは生活出来るように考慮して携帯品を考える。福島を出て東京で1～2泊、ヨーロッパ2泊、ガーナに着いて2週間、計大体3週間ぐらいのつもりで考えた私の携帯品は表18のようである。これは一寸多すぎるかも知れないが、参考にはなるう。

着用するもの、旅行ケースに入れるもの（機内積込）、小カバンに入れるもの（旅行中に頻繁に使うもの）に分けて記入しておいて、チェックしておくと、忘れものも少なくなるし、紛失の場合もすぐにわかる。

主な品物にはローマ字の色テープ（例えば、A・H o s a k a : A・Hなど）を貼っておくといふ。また旅行ケースが他の飛行機に積込まれるという間違いもあるので、ケースの仕様をメモしておくことで探して貰うのに便利である。（例えば、サムソナイト・シルエット型、車つき 66×51×20㎝、4.0kg、灰色、イニシアルが両側に貼ってあるなど。）

旅行ケースは似ていて、他人のと紛れやすいことがあるから、名前の他に、特別の印をつ

けるのも一法（或る人は日の丸を貼った。他の人の話では花とか鳥の画をケースの真中に貼ったなど）、もっとも日の丸は大体金持と思われているので、盗難を誘発する恐れもある。

JICAに出頭する時は金銭の支給その他で印鑑が必要だし、ガーナでも印鑑が必要になることがあるから、どんな印でもよいから必ず1コ持って行くこと。

出発に際しての挨拶は言うまでもないが、県知事、学長、関係教授などうっかりして礼を失しないようにする（多忙で挨拶する時間がとれないと言うことは弁解にならない）。

さて、いよいよ出発、最後にもう一度点検すること。絶対に忘れられないのはパスポート（ビザ記入済み）、イエローブック、航空券、現金、トラベラーズチェック、ヨーロッパのホテルの予約券である。

第二章 ガーナ入国及び滞在中の事項

1 ガーナの概観（図1）

ガーナは1957年3月6日に共和制の独立国となったが、真の共和国としての声明が出されたのは1960年7月1日である。ガーナは以前の英国植民地であったGold Coastと以前の英国信託領であったTogo Landから成る。

ギニア湾沿いの国々のほぼ中央に位置し、ガーナの南海岸はCape Coast Three Pointsで北緯4.5°、北部最東端で北緯6.5°にあり、従って赤道のすぐ北である。海岸から内陸に向って北上すると最北端は北緯11°である。ガーナ国の南北の距離は670kmである。東西方向の最長距離は540kmで、東で北緯1.5°、西で北緯3.5°である。総面積は140,830km²で日本の3/4ぐらいの広さ。

国境は東にTogo、その東にDahomeyとNigeriaがある。西はIvory Coast、北はUpper Volta共和国で、南のみが海に面している。ガーナの海岸線は560kmに達する。

山はほとんどなく、丘はAkwapim-Togo地域が有名で、最高900mである。

気候は熱帯性気候であるが、二つの風の影響を受ける。1つは北方サハラから吹いて来るハマータン（乾燥し、塵埃を含む）、他はモンスーン（大西洋からの湿気を含む）。

季節は2つある。雨季は5～9月、乾季は10～2月である（アクラでは6～7月に雨が

多く、乾季にはほとんど雨が降らない)。内陸部はそれほどでないが、ガーナ南部（アクラを含む）は一般に湿度が高く、75%以上あり、夜間と早朝では90～100%に達することがある。

ガーナの最大の川はVolta Riverで北のUpper Volta国に発してガーナを流れAdaにおいて海に注ぐ。全長1,600Kmのうち半分近くがガーナ国内を流れて土壌をうるおしている。その他の3つの川は小さく、せいぜい全長80Kmであり、Pra、Ankobra、Tanoと呼ばれる。真の湖水は唯一つしかない。Kumasiの南東34Kmに位置し、面積30Km²のBosumtwi湖で水深は70mに達する。

植物地帯は4つに区分される。high forest（森林地帯）、Savannah-woodland（サバンナ）、Costal Scrub（海岸林）、Grassland（草原）である。

主要種族：北部ガーナではハム族系が多いが、その他のガーナ人は殆んど皆スーダン系ニグロである。この国に住むようになったのは過去700年～1,000年の間であって、多くは北方から来たものであるが、若干のもの（例えばGa族、Adangbe族、Ewe族）は東方から来ている。

Guan族は始めVolta河に沿って移動して来たもので、山峠を通してAccra平原に入り海岸沿いに発展した。次にFanti族がやって来た。また最大種族たるTwi族はAshanti地域と南部の内、北よりの森林地帯に分布するようになった。

ガーナの全人口は850万、首都アクラは80万弱であるが、アクラ首都圏は85万で、人口の約1割を占める。都会地では英語が十分通ずるが、奥地では通じにくい。現在の大統領は陸軍大佐アチャンボンであり、共和国とは言いながらスクルマ時代の憲法を凍結していて軍事政府である。

主要産物はココア、木材で、主としてこれに依存し、工業用ダイヤモンド、ボーキサイト、金も産出するが、未開発であるし、金はむしろ採掘しつくされて非常に少なく、質も悪い。

I アクラ市の案内

余り書くと興味がなくなるし、私もそう詳しいというわけではないので、地図を参考にして主要な場所の位置を示すことに止めたい（図2・アクラ市地図）。

先ず左手下方にあるのが我らの関係するKorle-Bu Hospitalである。つまりアクラ市西南端に位置する。Lagoon（沼）の上の橋を渡って街へ入って行くと官

庁街に出る。海岸近いHigh Street沿いに銀行の建物が目立つ。目標は右側に位置するHoly Trinity Cathedral⑧で、⑨が、パークレイ銀行、⑩がSBWA (State Bank of West Africa)、⑪がGhana Commercial Bank、No.はないが⑫の道路を隔ててBank of Ghana (これは日銀に相当し、セディスよりドルの切りかえの許可を与える権限を持つ銀行である)がある。これもNo.がないが⑬からHigh Streetの向い側に電信電話局がある。⑭からやや北に中央図書館⑮、その北にPresbyterian Church⑯、東隣りに最高裁判所⑰、国会議事堂⑱と美しい建物が並び、アクラで一番きれいな所である。また、⑲の反対側にはArt Centre⑳がある。ここでは絵画の展覧会、音楽会、劇、その他芸術的な催しが時々あるので毎日の新聞に注意して、特にアフリカ音楽の会などは見逃さないように。また西へ戻り㉑の近くに中央郵便局㉒があり、局を中心としてPost Office Squareと呼ばれ、デパート (GNTC, Glamour)があり、附近は商店街になっており、衣類から家具、野菜に至るまで、あらゆるものを売っている。また㉓の西隣にもCFAOというデパートがある。

High Streetから26th February roadに沿って東に行くと、独立記念アーチ (1957建設) ㉔があり、ここから南方、海に向ってBlack Star Squareがある。これは開兵式とか独立記念日に軍隊が使う広場である。独立記念アーチより東よりに無名戦士の記念塔、更に東にAfrican Unity Memorial (1964)があり、この辺は広々として美しい。独立記念アーチ㉔から道路を隔てて北にスポーツスタジアム㉕がある。ここでは土・日にサッカーの試合が行われる。更にその北にTurf Clubがある。これは競馬場で隔週土曜日の午後に開催される。この辺から西にかけて官庁が沢山ある。競馬場より北東㉖は美事な花園で囲まれたState Houseである。これは1964年にアフリカ連合 (O.A.U.) の会議のために建てられた13階建ての堂々たるビルで国家的行事に使われ、普通は入場禁止である。㉗広場の西南、海岸沿いにパスポートオフィスがある㉘。またここから海岸沿いに東に向くと、少し岬のような所 The Castle がある。これは現在大統領官邸として使われている。

中央郵便局附近のマーケット街㉙からほぼ北に真直ぐ伸びるLiberty Avenueを北に向くと、デパートU.T.Cがあり、更に左手にはデパートKingswayとCocoa House (航空関係の会社が沢山ある)。右手にはリパブリックハウス (航空会社、旅行社)があり、洋装店、みやげもの店、レコード屋などが並び、この辺りは、い

わば高級商店街である。Kingswayの裏にある八百屋は、白人・日本人がよく買いに行く八百屋である。

㊸最高裁判所の北側から北東にある電気会社にかけて現地人向けマーケット（露店）が並び、その中心は放射状に走る5筋のMocola Marketである。ここではあらゆるものを売っているし、また、もっともガーナの場所である。ガーナ名産（及び近隣諸国も含め）はデパート、土産物専門店で売っているが、色々な種類が揃っていて、しかも面白いのはNigerian Marketと呼ばれる露店のみやげものや（現在、小屋がけになりつつある）で、㊹Commercial BankのHigh Streetを隔てた反対側の歩道に並ぶ。また、この海岸通りを更に海沿いに南下すると露店の魚市場（火曜休日）がある。

文化的なものとして国立博物館㊺があり、小さいながらガーナを始めアフリカの文化遺産が飾ってある。その隣にNational Archivesがあって、政府関係の文書がある。この辺で目立つのはRoman Catholic cathedral㊻で、この反対側に盲学校㊼、盲学校を中心に西にYWCA㊽、東にYMCA㊾がある。㊼㊽は学生が泊るにはよく、1泊500円以下である。この辺はAdabraka地区と言われ、保健所がある（Adabraka Polyclinic）。予防注射その他のことで、この所長のDr. Robertsに世話になることもあろう。博物館から南下するとHall of Trade union㊿があり、その南東に㊻とあるのがアクラで第一番のホテル、アンバサダーホテルである。

次に地図の中央を輪状に走るRing roadに警察本部㊽がある。この少し先、UNESCO㊽、との間の道を北上して約500m、右側に日本大使館がある。また㊽を超え、次のサークル（OSU Circle）を北上すると右側に監獄がある㊽、更に北上した㊽はアクラ第三のホテルであるスターホテルである。この近くにガーナインターナショナルスクールがある。また㊽の前のサークルRedemption Circleを北上すると空港に通ずるわけであるが、その左手に㊽動物園やフィルムライブラリーがあり、この辺は道路に沿って左手が陸軍病院で右手には警察官のアパートが並ぶ。地図右上の飛行場の㊽は空港の郵便局で、ここから手紙を出すと1～2日早く届く。また、この隣りは空港に荷物を引取りに行く時のofficeがある。空港の少し手前左の㊽は第二番のコンチネンタルホテルである。

Ring roadに沿い、反対に左（西）へ行くとLiberation circle

がある。ここに第一の映画館 ㊟であるオライオン座があり、また、この近くには、ナイトクラブリド、レストラン Le Rêve、みやげものの Loom、Shop one、オメガ専門時計店などがあり、一寸した繁華街である。またオライオンから更に1kmぐらい北方に行くとレストラン シュバリエ、更にそれより北にバー・プレイボーイがある。

Liberation road から更に西、左端に近い Kaneshi circle は近頃マーケットが増え、Winneba road に沿ってコンクリート建てのマーケットが建築されつつあり、この方向に賑かになって行く可能性がある。

空港から西の、やや小高い所は空港住宅街 (Air Port Residencial area) と言って高級住宅街である。日本人の多くは、この一角に住み、大使公邸もある。この前の道を真直ぐ北上するとガーナ大学本部のある Legon に行く。アクラから約15kmで、非常に美しい建物で、学内に本屋があり、図書館もよく整備されている。地図の上方は Achimota と言われ、有名校 Achimota 高校があり、またゴルフ場がある。他の細かいことはそれぞれの項に述べることにする。

■ ガーナ入国時及び当初にすべきこと

1. 空港における注意

- 1) 手続き：出来れば前任者に到着時間を知らせ、空港の係の役人によりしく頼んでおくと、待たされないで早く手続きが完了する。
- 2) 移転荷物及び自家用車（また、あればアナカン）などについて、簡単な内容を記入し、値段を書く欄がある。空港に着いた時は疲れているし、早く済ませたいのが人情であるが、この書類は後述の無税輸入手続上大切なので正しく書くこと。セディスで書くので予め円から換算した値段をメモしておくとい。現在、1ドル = 1.15 セディス だから、1ドル = 300円として、260円 = 1セディである（しかし車の売却時の値段は、ここで記入した値段が基礎になるから円を少し強く、例えば、1¢ = 220円 ぐらいの換算で記入しておくとう利となる）。
- 3) 手持のドル（現金、T.C）の申告は中々やかましいし、その時々の方勢によってガーナ側の扱い方が違うので、事前に前任者とよく打合せておく。
- 4) 手荷物のチェックは非常に厳重であるが、公用で、しかも Medical School に来たドクターだと言えば大変簡単になる。 幾ら Doctor でも 突に拒否すると疑われるので、開けると言われたら開けておいて、Medical School

だと言った方が妥当である。もちろん大抵は我々は顔を見ただけでO.Kとなるが。

- 5) 空港内のポスターは荷物1コにつき20Pときまっているから、ほられないように、また、この頃は少ないが、荷物を持って逃げるのがいるから、よく注意しておくこと。もっとも空港には必らず前任者の他に大学事務関係者などが迎えに来て、すべてやってくれるから、ゲートを出たら、委せた方がよく、荷物を持ったポーターから眼を離さないことだけ考えればよい。出迎え者が居れば空港内で換金する必要はない。しても20～30ドルでよい。

2. 入国後2週間以内にすべきこと

- 1) 移転荷物、自家用車（あればアナカン）、の無税輸入証明書（用紙は大使館にあり）を貰う、（日本大使館で。従って大使館に挨拶に行き、その序に頼むとよい）。
- 2) 大使館への滞在届の提出（用紙は大使館にあり）
- (3) V i s a の延期：ガーナのビザは東京では2週間分しか呉れないので、これを任期一杯まで延長して貰う。これはガーナの国内事業省・内務省か（M i n i s t r y o f I n t e r n a l A f f a i r s）で受けつける。

上記三項については、慣れない内、自分でやるのは大変であるから大使館に頼むとよい。

- (2)については松本書記官または大野氏。(1)、(3)についてはガーナ人のManu（メヌー）またはBodz a（ボジャ）がやってくれる。但し彼らには英語で頼まねばならない。
- (4) 航空券（残部）をJICAに返送すること。
- (5) 着任届をJICAに出すこと（チームで一緒ならリーダーが代表して報告）。

3. 銀行の口座開設

- (1) ガーナの銀行に口座を2つ作ることを薦める。一つはパークレーバンク（世界中、名が通っている）に作り、ドル ⇄ セディの換金に利用する。もう一つはKorle- Bu Hospitalの1階外来受付の近くにあるガーナ・コマーシャルバンクのコルレブ支店に作り、これは日常のセディスの出し入れに便。

（註）コルレブ支店主任のMr. Boadu - Sah は、第一次プロジェクト以来の日本人チームの名染みなので、借金などの相談に親切に応じてくれる。

- (2) ニューヨークの東京信託銀行

これはJICAからの給与（円）→ 東京銀行、ドルに直して → ニューヨーク と
なる。これは予め開設しなくても、第1回の給与が東銀に入金された時に口座を開設し

て通知される仕組みになっているらしい。

結局、初めの3ヶ月分は現金を持ってガーナに赴任するので、これをパークレーに預けて1ヶ月分ぐらいをセディスで引出し、この一部を家計として手元に置き、残部をコマーシャルバンクに入金して置き、必要に応じて引出すと便利である。3ヶ月以後の給与についても、ニューヨークから通知があったら、必要なだけパークレーバンクに入れて貰って、小出し用にコマーシャルを利用するのが便利。他国旅行などでドルが欲しい時は手続きが中々厄介であるから、前任者始め、在留日本人の人達によく聞いた方がよい。

4. 免 許

医師免許は、ガーナ大学医学部の主要人物に挨拶に行った時、序でに Executive Secretary (事務局長) の Graves に渡しておくといふ。あとは一切、大学側でやってくれる。許可が下りるのに2ヶ月ぐらいかかるが、大学から厚生省にさえ渡っていれば、手元に戻るのを待たず、この間医師免の資格が発行したと見なされる。なお、医師免許の時点で、ガーナ医師会費を支払う義務があるが、これは大学が払ってくれる。

自動車運転免許も成可く早くガーナの免許に書きかえる必要がある。これには警察に所轄する免許交付所 (License office) に行く。必要なのは国際免許証、白黒写真2枚 (5×5 cm ので間に合う)、車の型、エンジン番号など必要になるかも知れないから、車の Invoice も持って行った方がよい。

5. 荷物等の引取り

非常に煩しいので、ガーナ大学の事務の速中に手伝って貰う必要がある。彼等も忙しいので全面的にというわけには行かないが、彼らで出来る部分はやって貰わないと日数がかかって空転して仕事が手につかない。

方法は次の通りである。

(I) 移転荷物 (船便) の引取り

イ) I-2-(I) を早く済ませる。即ち移転荷物のリストと B.L. とを日本大使館に預け、import free entry (C11 Form) を6部、また同時に公用なので港の税関が荷物を開けないで通すことを許可するという証明書 (これがないと、税関が開けて検査している内に、どんどん盗まれる。) を作って貰う。これには本人のサインが要る。

日本大使館で上記二種類の書類が揃うと、これがガーナの大蔵省、外務省、内務省を廻って戻って来るまで1~2週かかる。日本大使館の係 (例えば Manu) に連絡

して、出来たかどうか聞いておく。

ロ) この間に大学の事務からマタ港に指定船が何時入港するか聞いて貰う。イ) の書類が出来上がった時に船が入港すれば非常に幸運であるが、アフリカ廻りの船は大遅れる。常にマタ港と連絡させる（これは事務のアシヤンブル Ashiangbor に頼むのがよい）。

ハ) 入港したら荷揚げ、及び倉庫業者と引取る打合せをして、定めた日の約束時間に出かける。これにも大学の事務の者と行くとよい。港の業者に更に必要な手続きをして貰い、家まで運ぶ車の手配、輸送、保管料、手数料など支払う（我々の場合、三家族分で150 ㄱぐらいかかった）。

この手続きは早くやっても丸一日かかり、いろいろな費用をとられる。引取るのはその翌日となる。

家までのトラックには三人ぐらいしか乗って来ないから、引取りの日には予め大学の雑役夫 (Laborer) にわたりをつけておいて、10 人ぐらい家に待機させておく。主人たるもの荷物など運ばないでトラックの所で監視していること。家族は手分けして段ボールの何番はどの部屋に運べと命令すればよい。チップ（ガーナ英語でdash）は1人に20～30Pやればよい。

(2) 自家用車の引取り

イ) 同様に Invoice と B.L. を大使館に預けて、無税の申請書を作って貰う。

ロ) 車を積込んだ船の入港の情報を早くキャッチすることも同じ。

ハ) すべての書類を持って港の車保管会社に行き、車を受取る。この際、積込当時（日本での）のリストと照合して盗難のないことを確かめる。キーを貰うことはもちろんである。この場合も保管料その他支払いがある。

(註) 我々の場合、入港が金曜日だったので、3日待たされ、月曜日に行ったら、この間にバッテリー、スベアータイヤ、工具などが盗まれていた。この頃は少いそうだが、コロナが一番ねられる。車を保管する会社の係が盗むので証拠はないし、どうにもならなかった。保険会社は車を船から下して保管会社に引渡した時点で保険支払いの義務は完了する。だから入港したら早く取りに行くこと。

次いで Special unnumbered license を貰う。これは正式のNo.を貰うまで、港から町へ車を運んでよいという許可である。これを買って、いよいよ運転して町まで行ける。先ずトヨタ又はニッサンの修理工場に預けて点検し

て貰い、また外装の塗装をとって磨いて貰う。

以上でたっぷり一日かかる。

⇒ State Insurance Corporation (S. I. C) へ行き、車の総合保険料を支払う。項目は Comprehensive がよい。大抵の場合、事故でも保険金をとれることは先ずないから保険料は安くてもよい。車の価格の6%とられるから、ずっと安く書いておく。800か、せいぜい1,000¢にしておいて保険料は50～60¢払えば十分である。ここに配入する車の値段は売却時には無関係である。

(註) 私は実際の値段より高く書いたので保険料 330¢ もとられ、しかも明白な事故に会ったが、とうとう払って貰えなかった。

それはとも角、S. I. C. で領収証を貰う(証書は2～3週後に書留で送られて来る) (表20 車の保険申込書)。

ホ) 保険の領収証と車を持って License office に行き、また証明書を貰って大蔵省に行き無税輸入の確認書を貰う。

ヘ) この確認書、その他以上の一切の書類を持って License office へ戻り、車のNo. を貰う。

ト) 車のNo. (前と後)、と 光標識 (前は黄、後は赤) をつける。これは町で、こういうものを買ってつけてもよいが、License office の前の広場に「ナンバー屋」が居て、これらをやって呉れる。これに1時間はかかる。費用は1台につき12¢であった。

チ) また、License office の車検係の所へ行き、車検を受けてから、車券(12¢、半年有効)を貰い、フロントガラスに貼る (表21 車検証) これですべて終了で、いよいよ天下随って自分の車に乗ることが出来る。

(註) 別に車の登録料50¢を支払う。車検料と登録料(計62¢)は公用車であるから、これを免除せよという証明書を貰えば免除される。我々はとても待ちきれないし煩雑なので62¢をその場で払ってO. K にしてしまった。

(3) 携行個人空輸荷物(アナカン)の引取り。

自己の搭乗した飛行機または2～3日後までに到着する飛行機に乗って来るのが普通である。遅れるようなら空港の左端にある Ghana Supply Commission という所へ行って、到着を確かめる。前記のように無税輸入証明書を持って

行き、上記業者から受取る（到着荷物の内容証明書、表16も必要）。サインして手数料を払えばすぐに受取れる（私の場合2万円弱の荷物で手数料1.1¢であった）。

（註）他の人の場合、間違って外国に持って行かれ、到着までに3週間以上かかった。

こういうことがあるからB.L.は絶対紛失してはならない。

IV ガーナ大学医学部（University of Ghana Medical School）の紹介

昔からあったKorle-Bu Hospital（国立病院、もと厚生省管轄）を母体として出来たガーナ唯一の医科大学で、当初Ghana Medical Schoolと（今もこの方が通りがよい）呼んだが、その後、レゴンにもともとあったUniversity of Ghanaに合併されてUniversity of Ghana Medical Schoolとなった。従って、Korle-Bu Hospitalは厚生省に属すると同時に大学にも属し、一応Teaching Hospitalになっている。従って職員も大学職員と厚生省職員が雑居し、また大学教授で厚生省の役人を兼ねたり、厚生省役人で大学講師を兼ねていたりして、はっきり分離していない。病院と病院事務長は別に居り、学部長や医学部事務長とは違う。我々は医学部所属の筈であるが、こういう事情を知って居ないと、理解出来ないことがあり、また誤解されて、後で納得することがある。

詳しい紹介は既に書かれているので、ここでは1973発行の医学部名簿によって主要人物の氏名、専門などを表示しておくに止める。（表22）

医学部は1974年秋に第6回卒業生を出し、これで、ガーナ人がガーナで教育して医師となったものが300名弱になった筈である。

V ガーナ（特にアクラ）の社会経済状態

前述のように中心街には官庁、銀行、デパート、大会社など堂々たるビルディングが並び中々近代的な都会である。スーパーマーケットなども整備され清潔である。ただ裏町にはスラムもあり、衛生状態も悪い所があるのは何もアクラに限らず、止むを得ないと思う。

現在では庶民もボロではあっても、とも角Yシャツ、半袖シャツなどを着ており、一般に経済状態は少しづつよくなっているように見受けられる。特に官庁や大会社に勤務している中層階級の人々はYシャツにネクタイ姿で、靴もちゃんとしたものを履いている（銀行など大きい所に行く時は背広を着て行くと、事がスムーズに運ぶ。ちゃんとした背広を着ている

のはエリート（ガーナ英語で Big man）に限るからである）。

市内の道路は手入れが悪く、凹凸のある所があるが一応舗装されており、また国道はかなり奥地まで舗装されている。市外に出れば車が少なくなるので運転は楽である。

昭和47年2月のクーデター以後、輸入制限が厳しくなり、一時は日用品がマーケットから姿を消したとのことであるが、アチャンボン政府もそろそろ3年を迎えようとし、最近は大分緩和されて来た。しかし我々の滞在中、砂糖は中々入手出来ず、バターも品薄であった。

今のところ、クーデターの起る様子はなく、あったとしても上層部だけの争いなので一般には平和な生活を楽しんでいる。ただし通貨は安定せず、また御多分に洩れず1973年11月以後、物価特に輸入品の価格はかなり上昇している。最近の情報では郵便料、学校の授業料なども大巾に上がったとのことである。

交通機関としては一般市民はトロトロバスを利用している。これは Truck → Tro-tro の訛で、ライトバンまたは小型トラックに木製の簡易腰掛を並べ、乗客をぎっしり詰めこんで走る。これは個人営業であるが路線は一定している。料金は最低（2kmぐらい）で3〜5P（10円ぐらい）で距離によって遠りが安い。1973年にアクラ首都圏に大型バス11台が輸入されて、これは政府の営業で運転されるようになった。タクシーは予想以上に多く、しかもその大部分が日本製であり、市の中心街では結構交通渋滞が起っている。タクシーは同方向に行く人の相乗りで、値段は一定しない。例えばコルレブの病院から繁華街まで（5kmぐらい）1人20〜30Pである。よい服装をしていれば、この倍はとられる。多くは10年以上使ったような車なので、ひやひやするが、幸いに事故は余りない。

現地産のフルーツ類（バナナ、パイナップル（ガーナでは P^ou^po^u）、オレンジ、パイナップル、グレープフルーツなど）は年中あり、安いし美味しい。その他アボガド、マンゴー、椰子（ココナッツ）、プランティーンも中々乙な味がする。マンゴーは人によってはかぶれることを忘れないように。

野菜は何でもあるというわけには行かない。キュウリ、トマト、ナス（ガーナ英語では garden egg）は大きさは普通だが味は大分落ちる。ジャガイモ、たまねぎ、人参はガーナ産のは小さくて駄目で輸入品を買った方がよい。大根も時々あるが指ぐらいの大きさであるから、大根おろしを作るには20本以上買う必要がある。キャベツ、レタス、ほうれん草、いんげんなどは皆硬いから、胃腸の弱い人は注意。

魚類はすぐ近くの海岸（ギニア湾、大西洋の一部）でとれ、新鮮で、火曜日を除き（ガーナでは原始宗教により火曜日は魚をとれない。）、夕方4時半から海岸通りで、マミー達が

台に並べて売っている。鯛、すずき、伊勢えび、車えび、ブロン、鰹らしい魚（カサバフィッシュ）、かます、かれいなど容易に手に入り、日本人には有難い。もちろんデパート、マーケットでも売っているが、古いとか冷凍物とかで値段も高い。魚市場のマミーは中々掛引きがうまいから、ここで上手に値切れるようになれば一人前である。なお遠洋漁業では、カツオ、モンゴイカなどが入荷する。これらはテマ港の魚市場へ買いに行くとよいが、テマの方は時間が一定していない。

肉類は牛、豚、鶏、羊などが入手出来る。すべて硬く味は落ちるが、年々品質は向上している。デパートで売っているが、肉の専門店 P. M. C というのが一番よさそうである。値段は 1 ポンド幾らで買う。日本の 1/4 程度である。ハム、ベーコン、ソーセージ類は比較的高いが、日本より美味しい。食料品の罐詰（輸入）は豊富である。

衣料はガーナ特産（特にアシャンテ地域）のケンテ織を除き、普段着はすべて綿を輸入してガーナで染めたもので、値段は日本と同じか、やや高いぐらいである。暑くて洗濯がはげしいので、綿製のガーナ衣料を普段着にするとよい。

電気器具は日本の 2～3 倍の値段で種類も少ない。英国製と日本製が多い。ガーナサンヨーがあって、大分、この頃は品物が出て来た。ラジオ、冷蔵庫などが主で、他のものは未だ余りない。

酒類ではガーナ産のビールが 4 種（スター、クラブ、タタ、ガルダー）あり、値段も手頃、味も中々よい。その他、ワイン、ウイスキー、ブランデーなど沢山あるがすべて輸入品で関税のためか、それほど安くない。庶民は椰子（？）から作ったパームワインというのを飲んでいるらしいが、試すチャンスがなかった。話によると焼酎のようなもので、結構いけるという。

娯楽施設は健康的でゴルフ（Athimolia Tema）、海水プール（アカブルコ、リビエラ）が楽しめる。ゴルフはガーナとしては金のかかる遊びであるが、日本と比べれば問題にならないくらい安い。プールも 500 円程度である。海岸は波が高くて泳げる場所が少ないが、海水浴場としては市内にリビエラホテルの近く、郊外にコクロビテ、パラダイスビーチ、ブランブランなどがある。人は少ないし気分がよい。

一般市民は高校のサッカー試合や草競馬、夜の野外映画館などを楽しんでいる。ホテルは 1 泊 500 円ぐらいのを入れば沢山あるが、外国人として宿泊出来るのは政府経営の一流、二流ホテルがよく、ここではダンス、ギャンブルを楽しむことが出来る。

概して経済状態はよくなったが平均月収 1 万円というから、貧富の差が甚しく、盗難（こ

そ泥)が少なくないのは止むを得ない気もする。強盗、殺人もあるが、特に日本に比べて多いわけではない。しかし夜間は警戒する必要がある。

言語は数種の土着語があるが、アクラ周辺では小学生から老人に至るまで英語が通ずるから、日常生活には英語のみで殆んど不自由を感じない。ガーナ式のイントネーションに慣れればよい。ただしリーダーは大学の連中を相手にして会議を開いたり、接渉したりするので、英語は出来るだけ上手な方がよい。

家族が少ないとしても召使を雇う方が結局便利である。植民地時代から英国人などに仕えた中年の男だと料理も中々よく出来、行儀もよい。また、誰か日本人が着任したとなれば、いろいろな連中が売り込みに来るから面接して、よさそうなのを採用すればよい。当初1〜2ヶ月は臨時雇いにして気に入らなければ、すぐ解雇出来るようにしておく。夫婦に子供一人ぐらいなら奥さんの料理の手伝い兼、洗濯をやる女の子を雇うのもよい。また家族が多ければ、コックと雑用、洗濯と掃除という風に二人雇うとよい。運転に自信のない人は運転手を雇う必要もある。

契約により一定していないが、一般に日曜、祝祭日は休み、勤務は朝6時から夜8時まで(途中昼休み2〜3時間)である。

コックは50¢程度、若い下働きの子なら30¢程度、運転手は50〜60¢程度であろう。(最近では20〜30%アップになっているかも知れない)。また超過勤務や休日出勤は1時間に幾らと契約しておくといふ。今はもう少し高いだろうが、表23はコック

(Kwame, 30才、男)に対する私の契約書である。

ガーナにはマラリヤ、赤痢類似の下痢を始めとして、いろいろな病気があるので充分注意する必要があるが、少なくともアクラの住宅街には危険な動物はもちろん、危険な虫類(マラリヤの蚊を除く)も非常に少ないようである。ただし庭の草をよく刈らせないと、稀には蛇、さそりが出る。

大学病院の医師、看護婦はもちろん、技術員もかなり実力は高いのでこちらもよく勉強して行かないと恥をかく。またガーナで教育されて卒業した若手医師は試験の厳しいせいもあり、レベルが高く、研究意欲も旺盛で将来性が高い国である。

さて、ここでガーナの物価について触れておく。ガーナの貨幣は1973年9月新しく発行し直された。New Cedis (この頃は単にCedis)とPesewaの二本立てである。¢と書くが、これが不安定であるが、政府は固定レートを取っている。つまり、1\$ = 1.15¢であり、(100Pesewa = 1¢)日本円に換算すると、1¢ =

261円となる。ただ日本とガーナでは物価や給料の関係が異なるから、1¢ = 100円ぐらいの感じでないと何でも高いように感ぜいする。紙幣は10¢、5¢、1¢、コインは50P、20P、10P、5P、2.5P、1P、であるが、この頃は一吋したチップ(dash)でも最低10P、普通は20P、少し労力がかかれば30P、時に50Pであるから5P以下の金は余り使うことがない。このところ、どんどん物価が上っているとのことであるが、参考までに1974年5月当時の物価を表24に記しておく。

VI ガーナの日常生活

1. ガーナでの居住

協定により家具つき住居をガーナ大学側で提供することになっている。教授待遇では500坪ぐらいの庭つきの1戸建の家が原則である。間取りはフラット(アパート)と同様であるが、ガレージが附属し、別棟に雇人のための家がある(Boys quarter^{ボーイスクォーター}という)。その他の専門家はフラットが普通である。フラットの構造は表25のようであり、食堂、居間兼応接室、台所、風呂、トイレ、寝室3で、広さは十分、住み心地も悪くない。ただし、大学所有のフラットは最近大部荒れ、また家具も中々揃えてくれない。フラットの場合も近くにガレージとBoys quarterが附属しているが、これは長屋形式である。

住居の備品は表26のようであるが破損していたり、破損寸前のものもあるから入居の際よく点検し、そのような場合は大学側に交渉して新しい品物を入れさせる必要がある。この表以外の備品はないから、必要なものは持って行くか、現地で買うかしなければならない。例えばベッドはベッド、マットレス、枕はあるがシーツ、毛布(上かけ)、枕カバーはない。天井や側壁の電灯は少ないし、電気スタンドはないという具合である。家具つきとは云え大学所有の住居は手入れが悪く、調度も不足している。従来の規則ではこの状況をJICAに報告する義務がある(P153、Ⅱ様式16)。現状は旧OTCA規定中、P53別表第6の15%加算に相当すると思う、

大学の住居はKorle-Bu地区と空港地区にあるが、Korle-Bu地区は乾季に水が出なくなるし、空港地区のフラットはかなり汚い。最近JICAでは住宅手当の規則が変わったようであるから、その手当が十分なら自分で貸家を借りた方がよい。月400~500¢の家賃だと専門家としての体面の保てる家が借りられる。自分で適当な家を借りる場合、大学側が出してくれるのは月180¢までである。これだと寝室2、小さい居間、台所、風呂、トイレの、小さい家しか借りられない。家が小さいとしても交通便、水道が一年中

出る場所に住むよう薦めたい。

我々は前任者から引きついだクーラー（各専門家に一つ）で暮したが、ガーナの気候から見て、少くとも各寝室にクーラーは必要である。ガーナ人とは違うので扇風機だけで我慢していると身体によくないようである。大学所有のフラットは数に制限があるし、大学教師数が増えて行く現状なので、住居については前任者と連絡をとり、赴任前に決定しておいた方がよい。

2. 在ガーナ日本大使館、日本人会

大使は現在欠員で、鈴木忠（一等書記官）、松本書記官、大野事務官、浦本氏が居る。その他は受付に英国人女性、英国人秘書（女子）、ガーナ人係員2～3名、数名の雑役ガーナ人である。ガーナ国のみでなく、近隣数ヶ国の大使館も兼ねている。土・日は休みである。

毎月一回、日本人連絡会議が開かれる。これは大使館主催でガーナ在中の日本人の主な人々が集まる（約10名）。大使館の人、J e t r o、各商事会社、その他の企業、我々のチームからの代表などで、世界やガーナの状況の説明、経済情報などが話題となる。会議は1時間に限定していて、医療協力とは余り関係ないが、いろいろな情報が得られて便利である。

在留邦人の間に民間で組織した日本人会がある。現在家族を含めて50名程度である。強制入会ではないが、是非入会を薦める。会費はわずか月2¢（夫婦の場合4¢、子供は無料）である。我々のプロジェクトチームからも理事を出すことになっている。理事会は2ヶ月に1回行われ、主に親睦行事について協議する。婦人部会があり、こちらは奥さん達の会で月1回ぐらい、ガーナ料理の研究会、いろいろな趣味の会を開いている。日本人会は2～3ヶ月に1回開かれ、子供達のための会もあるし、仲々有意義である。我々の滞在期間、アフリカ植物園への遠足、ソフトボール大会、麻雀大会、卓球大会、忘年会などがあり、それぞれに楽しかった。現在の会長は伊東忠商事の沼田氏である。

3. アクラの学校

ガーナは小学校（10年間）が義務制で一般庶民は公立の小学校に通う。これは無料であるが、エリート・金持は私立の小学校へ子供を出す場合が多い。この方は金がかかるが、教師陣が優秀で、10年を待たず、6～7年で、とびとして中学に行かれるという。外国人の場合は、やはり公立は具合が悪く、有名私立校、または国際学校へ子供を入れる方がよい。日本人がよく行っているのはキルビー、リンカーン、ガーナインターナショナル

などである。アクラでの住居、また子供の年齢により、日本人会（婦人部会）などでよく相談して決定するとよい。いずれにしても新学期は9月であり、もし4月に行けば第三学期から入学することになる。新学期前の夏休みは6月中旬から8月下旬（または9月上旬）までである。学校によっては定員が一杯で入れないこともあるから、着任の時期が決定次第、直接学校に連絡をとって入学予約をしておくとい。私の場合、48年9月の入学を予約したのは47年10月であった。

私は娘二人（17才、当時高三、14才 中二）をガーナインターナショナルスクール（GIS）に入れた。ここでは英会話が或る程度出来るようになるまで、中学以上で年齢に関係なく一緒に Special English class に入れ、出来るようになると、各自の年齢にふさわしいクラスに編入されるという仕組みである。

GISには (1)Nursery School (2～5才、保育園)、(2)Infant and Junior School (Class 1-7、いわば小学校)、(3)Secondary School (Form I-V、いわば日本の昔の中学)と Special English Class がある。キリスト教系の学校で、教育法は中々よい。費用は大分高い。1974年4月より、また値上りしたとのことであるが、およそ次のようである（1973年9月現在）。

登録料5¢、入学金60¢、授業料1学期分前納、(1)では65¢、(2)では90¢（文房具代とも）、(3)では140¢（文房具、実験費とも）。

P.T.A. は中々熱心であるが、現在新校舍建築中で寄附金をとられる恐れがある。
校長 (Headmistress) は Mrs Acquah^{アクア}、Secretary は Miss Osei^{オセイ}、ともにきれいな英語を話す英国人で、教師も1部アメリカ人であるが、多くは英国人である。住所は 2nd Circular Road, Accra (P. O. Box 2856, Accra) Tel. 77163

着任その他の関係で具合よく入学出来ないような場合は、次の学期の入学に備えて英会話をやっておくとよい。二つの方法がある。

(1) Institute of Language

英語のみならず各国語を教える公立学校、朝、午後、夕方のクラスがあり、子供だけでなく、大人が通うにも便利である。

1日2～3時間、申込は簡単、月謝も安いらしい。

(2) 英会話の家庭教師を頼む。

折角だから英国人に習うこと。学校の先生の他に、Medical Schoolの医師の奥さん達で英国人がいるから交渉してみる。英国人だと相場は高いが、癖のない英語を覚えた方がよい。数人がグループになって習う方法もある。いろいろな人に相談してみると必ず誰か紹介して貰える。1回2時間、週2〜3回が普通で1回500くらいである。

4. アクラ市内の有名店案内

アクラに1ヶ月も居れば覚えてしまうことであるし、自分で行く楽しみもなくなるので、ここには参考までに名前と場所を記すに止める。

(1) デパート

Kingsway (英国系) G.N.T.C (ガーナ) U.T.C (スイス系)
C.F.A.O (フランス系) 場所は前述

(2) レストラン

ル・シュバリエム (スイス料理と称する) Nsawam Road を北へ、東側。

シエ・マキシム (フランス料理と称する)。

トロピカーナ (レバノン料理、中々よい) Osu Circle から南へ2〜300m。

マハラジャ (インド料理)

マンダリン (中華料理) Redemption circle から南東へ、警察本部の反対側に入る。

フェニックス (中華料理) アンバサダーホテル1階。

(3) 専門店

ローム (土産物、織物) Liberation circle から南、すぐ。

ショップワン (主として木彫品) その反対側。

アシアファブリック (布地専門店) Osu circle から南、ガソリンスタンドの所に入る。

マディーナ (布地専門店) レゴン大学を通過して更に北へ1kmくらい行って右へ。

また、レバブリックハウスの隣りに名店街が並んでいる。木彫品は、専門店、デパートに売っているが、何ととっても前述の海岸通りのナイジェリアンマーケットに掘出物がある。

(4) その他 フェリスコ (Kingswayの前)、グラモーなど、割に大きく、その他にもスーパーマーケットがある。

5. 娯 楽

ガーナにもテレビはあるが、白黒で、1日2～3時間。我々としては買うほどのことはない。ラジオではガーナ第一、第二放送（G B C 1、2）があり、また B B Cが入るので音楽を聞くにはよい。

(1) 映 画 館

市内に16ヶ所あるが、場末に行くほど汚い。また入口、二階席、スクリーンは屋根があるが、一階席は野天で、星空の下、映画を見るのも洒落れた気分である。ただし蚊に刺されないようズボン（パンタロン）を履いて行くこと。

夜8.00～8.30に始まり、11.00～12.00に終る。料金は1～1.5φ、中国の空手映画などは客の入りがいよいよ安い。有名館は

Orion cinema（オライオン） Liberation circle
Globe " （グローブ） Kingswayデパートの斜向いの通りを（東）入る。

Rex " （レックス） 電力会社の近く。

(2) バー・ナイトクラブ（ダンスをするのは当たり前）

これこそ自分で探した方が興味深々であろう。ガーナは有難いことに絶対にボラない。家庭で買うアルコール類の値段の2割増ぐらいだから安心して飲める。金曜、土曜の夜が面白い。

コンチネンタルホテルのナイトクラブ……ネクタイは最低限必要。

ショーがある。ここはアルコール類はサービス料、席料を含めてかなり高い。

アンバサダーホテルのバー……上記ほどではないが、余り変な格好はダメ。

スターホテルのバー……大分庶民的。ショーもある。

レストラン「ルーシェバリエ」の会員組織のクラブ……面白いらしい。少くとも背広着用。

フラミンゴ（ロシア人バー）……一番新しい。カネシサークルからウィネバロードを西へ。

チキンバー（ドイツ人バー）……リパブリックハウスの裏通り。

リ ド ……リベレーションサークル。

ナポレオンクラブ……ワトソン運送社の北の裏通り。

プレイボーイ ……レストラン シュバリエより、やや北東。

チップトー ……リングロードの近くで、やや北
この他無数にあるが、余り小さい所は行かない方が無難。

(3) ギャンブル

コンチネンタルホテル、アンパサダーホテル。

(得することはないから、日本人同志で麻雀でもやっていた方がよいと私は思うが、
フンイキは中々よさそうである。)

Ⅶ JICAへ提出する書類、その他

業務上のことが遅れて恐縮だが、ここで滞在中に必要な書類、またリーダーその他の事務
的なことを述べる。

1. 業務日誌

専門家各自が書く。簡潔に毎日の業務状況を記入する。ただの日記と違ってから私的なこ
とは不要。1日1～2行で充分だが、一度に書こうとすると思い出せないから、3～4日
に1度ぐらいは書くようにするとよい。

2. 業務報告

1ヶ月分づつまとめて、その月の業務内容を要領よく記入する。リーダーだけが書くと
大変でもあるし、大切なことが抜ける恐れがある。各自1ヶ月分の業務内容をまとめてリー
ダーに提出し、リーダーがこれを総括して書くようにするとよい。

3. 現地業務費報告書

チームの中で会計係を定め、毎月収支をまとめておく、記入は用紙の項目に従うこと。

以上、1.2.3.は最低3ヶ月に1回、まとめて提出する義務がある。提出先はJICA、現
地大使館であるから二通書けばよいようなものだが、大学へも報告する方がよいし、各自保
管しておく都合がよいので、4～5部づつ書くといふ(カーボン紙利用、またはコピー)

4. 事務連絡

主としてリーダーの仕事。現地で仕事をするとき、常にJICAと連絡をとる必要が生ず
る。これもコピーをとっておくこと。

5. 購送機材申請書

現地で入手出来ず、しかも業務上の必需品を要求する場合、用紙に従って機材名、仕様、
個数、必要とする理由などを記入して要請する。消耗品についても同じ。

6. 会 議

(1) 日本人専門家の会議。月に1度は業務上の連絡のため会議をして研究方針などを検討する。特に専門が分れている場合は意見を交換して日本人チームの意志統一をはかることが必要。

(2) ガーナ側との会議。共同研究者とは月1～2回はdiscussionをしておかないと運営がスムーズに行かない。

特に重要問題が生じた時は学部長に連絡して、日本—ガーナ連絡会議を正式に開くべきである。

7. そ の 他

直接関係するガーナ人専門家のみでなく、機会あるごとに学内のスタッフと接触して仲良くなっていくと、仕事もスムーズに行くし、いろいろと便利である。公式のパーティーはもちろんのこと、非公式のパーティーにも出来るだけ出席して顔を売るようにする。これはまた英会話が上達するという利点もあるし、国際的な社交を身につけるチャンスである。

Ⅷ ガーナから日本への土産物

芸術的価値の高いものは余りないし、実際にはまた古くて由緒のあるものは国外持出禁止である。とは言いが、日本とは全く文化的土壌が異なるから、一寸した土産物でも日本では大変喜ばれる。大抵は帰国間近になって、慌てて買い漁るが、急がしい上に短期間では、気に入ったものが入手しにくい。1～2ヶ月してガーナの生活に慣れ、相場もわかり、或る程度品物の良否の区別がつくようになったら、気に入ったものを少しずつ買い集めるとよい。ただし湿度が強いから、物によっては保管場所を考える。だんだん品物が増えて行き、棚に飾ったり、壁にかけたり、暇にあかせて手入するのも楽しい。

1. 宝 石 類

Gold coastと言われたのも昔のことで金も少くなり質もよくない。14金の品物が多く、18金は稀である。日本よりは2割方安い程度なので、むしろガーナらしいデザインに目を向けると指輪にしる、ペンダントにしる面白いものがある。銀も質はよくないが洒落れたデザインがある。一流のホテルに売っているが、市内に数ヶ所ある宝石商を廻っていると時々、面白いのに出合う（経営者は多くはレバノン人である）。

2. 民芸品、特に木彫り類

木材は豊富だし、いろいろ珍しいものがある。泥などをこすりつけて古そうにして売って

いるのがあるが、絶対「にせもの」だから、こういうのに感わされなくて、アフリカらしい珍しいものを買うとよい。エボニーやマホガニーなど材質がよい上に彫り方が素朴で、なかなかよい。

大きなものとしては、厚い一枚板のテーブル、本立てなど、重くても帰国時の荷物に入れば問題ではない。お面、裸像、レリーフ、象の置物などもよいし、アッシュンテストールはガーナ特有である。ナイジェリアンマーケットにはガーナだけでなく西アフリカ各国の民芸品が揃っている。

革製品はナメシが悪いから、注意する必要がある。

3. 織り物

一番有名なのはアッシュンテ地方のケンテ織である。厚い木綿地の美しい手織りで、酋長などが身体に巻く高級品は500¢以上もする。土産用には壁かけ、テーブルセンター、など適当な大きさのものがある。最近はいりね製の「にせもの」があるから安物には注意する。手触りで大体わかるけれど、クマシあたりが本場である。この布地で作ったネクタイにもよいものがある。

木綿地の染め（草木染）もアフリカらしい大胆な明るい模様があり、テーブルクロス、ナブキンにもよいし、ワンピースを作っても面白い。ゆかた地のような布地で作った普段衣も日本では中々受ける。ジョロミ、パタパタなど日本でも夏に着るにはカッコイイ。

4. 象牙はガーナでは採れない。隣りの象牙海岸に遊びに行く序に買うとよいが、最近はいりねの3倍にもなっているという。しかし象牙のネックレス、置物は、やはり見栄えがする（ガーナではその又2～3倍の値段）。安物ではあるが、石や陶器で作ったネックレス、動物の骨のネックレスなども面白い。

Ⅱ 任期中の国内及び外国旅行

ガーナ国内でも近くなら土、日の休みを利用して出掛けられるが、遠くの方へ行くとすると4～5日はかかる。こういう時は土、日を挟んで2～3日の休暇をとって行けばよい。特に手続きはなく、業務に支障を来さないようにしてガーナ側の共同研究者に事前に了解を得るだけでよい。

我々は1年間だったのでガーナ国内の南半分しか知らない。近くで見所は次の通りである。アコソンボダム（片道1.5～2時間）、ケープコースト及びエルミナ城（片道2.5～3時間）、アフリ植物園（40分）、クマシ（280Km、5～6時間）。

ガーナ国外といっても近隣国なら、2～3日で行かれるので特にJICAの許可は必要としないし、ガーナ大学側にも事前に休暇を伝えればよい。ただし、近隣国でも国外となると次のような手続きが必要なので時間的余裕を見ておかないと手続きが間に合わなくなる。

(1) 日本大使館…外国旅行の申請をし、パスポートに追記して貰う（ただし大使館の権限で出来るのはガーナと国境を境する国々のみ）。

(2) ガーナ側に対し

イ) Re-entry visa を貰う。これは1回でなく、数次のを貰っておくと後々便利。これはガーナ滞在の者が隣国に出て、再びガーナに入国してよいとの証明。

ロ) Income tax clearance、ガーナに再入国する時の免税。

Central Revenue Dept. の Room No. 41 に行き、Certificate を貰う。（これにはガーナ大学の、同大学勤務の者であることの証明書が必要で、これは大学事務の会計係りに頼む）。

ハ) ガーナ国外で車を売却しないための政府の許可。これには License office に行く（この時、免許証や車の書類一式を持って行くこと）。

イ) International certificate for motor vehicles
ロ) International Fiscal Permit

を貰う（GHは、自分で買って車に貼る）。

iii) 車の保険の証明書（表27）… 保険会社に申請して貰う。これは保険証そのものでなく、証明書である。

ニ) 相手国に対し…（必要な国なら）visa を貰う。相手国大使館。

以上の手続きは2～3週間かかると考えた方がよい。いよいよ車で近隣国へ旅行する時は従って必要なものは、上記3種の書類、パスポート（日本大使館の追記、相手国のビザ、ガーナのリエントリービザのあるもの）、ガーナの運転免許証、国際運転免許証（日本発行のもので可）、Cedis（ドルでもよいが、手続きが厄介）、ステッカーGH（ガーナの車である証明）、イエローブック、運転手に運転させるならそのパスポート、ビザ、運転免許証も必要。

アフリカ内でも隣の国以外、またヨーロッパなどに旅行する時はこれだけではいけない。少くとも2～3週間はかかるだろうから、次の手続きが必要。

(1) 日本側に：JICAに2ヶ月前まで申請し、許可を貰うこと。日本大使館に行き、国名の追記と、必要なら相手国のビザをとる（大使館の権限外なので、外務省の許

可が下りるまで1～2週かかる)。

(2) ガーナ側に：政府に対し、前記に同じ(ただし飛行機で行くなら、ハ)は不要)。

関係者のみでなく学部長(Prof Dodu)の許可をとっておく。

銀行に手続をとり、ドルの現金又はT.C.を貰う(三章、Ⅶ.参照)。

これらの旅行は学金出張、研究出張その他の公的な用事か、休暇をとってのレジャー旅行かによって、金の出所が違う。公的な場合はJICAから補助してくれることもある。またガーナ大学に関係する公用なら大学で出してくれることもある。目的及び交渉次第である。

(附) ガーナにおける運転免許証の取得

日本での運転免許がなく、ガーナで運転免許を取得する場合には次のようにする。ガーナの試験は実地だけで、しかも易しいし、帰国後は無試験で日本の免許に書き換えられる。

1. 用紙(Ghana Police : Form J. Form of Application for a Driver's Licence. Regulation 21(i) of the Road Traffic Regulations, 1955)をLicense office で貰い、必要事項を記入し、写真4枚(内1枚は貼布)を提出。写真は5.20×3.45cmで顔と肩までだからパスポートの写真をこのサイズに切ればよい。ただしガーナでは眼鏡をかけた写真は免許取得には認めないので、その時は広場に居る写真屋に頼むとすぐやってくれる。
2. 試験日(大抵翌日)を指定されたら受けに行く。
3. 合格したら指定された日に免許証を取りに行く。(5¢ ぐらい)
(申請書提出から二週間以内に免許証交付となる。

第三章 離任準備と帰国まで

I 移転荷物の準備と引渡し

先ずもっとも信頼出来る運送店と保険会社（これは支払いの時、運送店まで出張して来るから直接に行く必要はないが）とを紹介しておく。

- 運送会社 Watson Services Ltd. (Tel) Accra, 75 163 or 75817, Labadi Road P.O. BOX 1013, Accra
(Black star square から東へ、Labadi Road を1.5Km、右側)

- 保険会社 Weil & Associate Insurance Corporation

赴任の時とは逆に、テマ港を出港してから横浜に着くまで2ヶ月余、横浜から福島まで2週間余と考え、アクラ出発の約3ヶ月前から準備を進める。（我々の場合は運よく、4月8日にアクラを出し、4月9日タコラディ港を出港し、福島に届いたのは6月20日で、2ヶ月半しか、かからなかった）

帰国してから余り日がたたない内に荷物が着くようにしたいなら、遅くともアクラ出発の2ヶ月前に荷物を運送屋に引渡さねばならないから、あとの二ヶ月は最低の生活必需品で生活し、最後に残った物はアナカンにする他はない。帰国してから3ヶ月以後でもよいなら帰国直前に荷物を引き渡せばよい。

1. Watson に行き、相談

先ず何日頃、荷物を引渡したいかを話し、その頃出港する船名と出港日確かめて、それに間に合うように契約する。

Application Form (運送依頼状) を貰い、これに記入して渡し、Watson の荷物係が下見に来る日を決定する。また、およそ必要と思われる段ボール、テープ、紐などの包装品を言い、これを届けて貰う（支払いは後で一括）。

(註) 段ボール用の、巾の広い接着テープは日本から取り寄せた方がよい。ガーナのは、うすいし弱い。すぐ剥がれる。

2. 荷物の準備

2. 荷物の準備

日通のように、細かいことまでうまくはやってくれないから、大物（例えば机）とか、段ボールに入れにくいものだけを残し、細かいものは段ボールに詰めておく。係が下見に来た時は、作った段ボールの荷物と、会社側で包装して貰いたい荷物とを全部見せる。これによって係はおよその荷物必要品を見積り、荷造人夫を寄越す（人夫の来る日を相談して定める）。各段ボールに入れた品名、数量などをメモしておくことは同じ、また引渡す時には、土産物（主に民芸品）を輸出してよいという証明書が必要（後述、三章・V）だから、詰め終わらない内に国立博物館に持って行かねばならない。

3. 荷物の引渡しと支払い

定めた日にトラックと段ボール、その他一切入るような大きな木箱を持って4～5人である。自分で出来なかった大物などは彼等が手際よく荷造りし、木箱の中に全部、割に上手に入れて一つの荷物として会社まで持って行く。

この時、英文で書いた荷物の内容と値段を渡すと、彼らはそれを、うまい具合に書き直して（税関を通りやすいように）表を作り、コピーを置いて行く。支払い約束日に会社に行き、支払いに行く。この時保険料も一緒に支払う。私の場合、段ボール24コと、彼等が荷造りしたもの17コ、計41コを1つの木箱に入れて貰った。申告値段は（安目にした）、1870.5¢としたので、これに対する保険（3%）は56.35¢であった。保険を含め支払い値段は、表28のように1573.04¢で、平均1コにつき40¢弱（約1万円）であった。表29は、B・Lである。

4. 出港とB・L.

我々の場合 Takoradi 港になったので、行かれなかったが、荷物を船積みするのを確認しに行った方がよい。B・Lは出港後1週間ぐらいの内に出来るから Watson から貰い、これは大切に保管する。日本で国内の運送業者に渡さねばならない。

II JICA への連絡など

任期を終え、アクラから順路直行して帰国する場合には、JICAに対し帰路の航空券送金を依頼し、これを受けとればよいわけである。しかし普通はヨーロッパで開催される学会に出たり、研究所を訪問したりして帰りたいのが人情である。以下は直行せずに、何処かに寄って帰国する場合を想定して必要手続きを述べる。

1. 帰国経路変更申請（表 30）

アクラ出発の2ヶ月以上前に出すこと。これによって承認されれば、許可の手紙が来る。

2. 日本大使館での手続き

現在のところ、残念ながら帰路変更をすると公用ではなくなり、私用となって、公用パスポートに私用パスポートを合冊することになる。

- (1) 一般旅券発給申請書を提出して私用パスポートを貰う。
- (2) 一般旅券合冊申請書を提出して公用と私用を合冊とする。
- (3) 一般旅券受領書を提出する。

この手続きは2～3日で出来る。費用は1人につき12¢。

3. 航空会社または代理店の指定

1. により許可が下りたら JICA に連絡し、都合のよい航空会社を指定して、日本から、アクラの航空会社に航空券を送るよう依頼する。

アクラ — 東京間、オープンで届くから、自分の指定した会社に行って、予定を話し、適当な Flight を予約する。真直ぐ帰国する場合と異なり、航空賃が余計かかる。JICA で支払った分との差額は個人で支払うことになる。この場合、ドルでないと受けとらない所があるが、Cedis で受取る会社の方がよい（Pan Am 以外は Cedi でよさそう）。

（註）帰国途次立寄る国でビザが必要な国ではビザをとる必要あり。

例えばケニアは British High Commissioner でビザをくれる。ビザの取得には航空券（又はその受領書）とパスポートが必要。1人7.5¢。

4. その他

航空会社にホテルの予約をさせる。この時も、およその場所、宿泊費の予算を言うておくこと。予約は4～5日でとれる。最後に航空券とホテル券を買い差額を支払い、flight 予定表を作らせる。

このようにすべて用意が出来たら JICA に帰国までの日程表（flight）を送り、羽田着後、何月何日に出頭する旨連絡しておく。

II 業務の整理と引継ぎ

ガーナ側と協議し資料を整理し、共同で任期間の業務についての英文の報告を作製し学部

長に提出する。また、プロジェクトの現在の将来の問題点などにつき、正式な日本 — ガーナ会議を開催して討論しておくといふ。

機材を点検して後任者に引き継ぎ、（居なければガーナの共同研究者に）修理の必要性などをメモする。消耗品の品名、数量もチェックし確実に引き継ぐ。

（註）我々は、機材のリスト、消耗品のリストを作り、ガーナ側に確認して貰った。不幸にも我々がアクラを離れて2〜3日後、盗難にあって、一部のカメラ、フィルムなどが紛失したが、引き継ぎを確実に行ったのでこちらに責任のないことが明瞭であった。

Ⅳ 自家用車その他の売却

1. 日本人後任者に譲る場合

購入した時の領収証、車検その他一切の書類を渡すこと。また値段を定め、ドルで払うか、円で払うか、明瞭にしてトラブルのないようにする。いずれにしても、Cedisに換算した領収書を後任者に渡すこと。これは後任者が次に売却する時の値段の参考になるので、話合いで多めに書いて上げるとよい。

2. 政府に売却する場合（もっとも正統なやり方）

無税でガーナに輸入しているのでガーナ政府に売却するのが普通である。手続きは次の通り。

- (1) 日本大使館に行って、車を売却したいとの口上書を書く（これもBodzaなどに頼み、自分はサインするだけにすれば楽）。
- (2) これを、Import free entry（車、輸入時の書類）とともにガーナ外務省へ持って行き申請する。
- (3) ガーナ外務省が許可証を交付する。
- (4) 許可証と車を持ってState Transportation Corporationに行く。ここで使用期間、車の現在の状態の点検などによって政府の購入価格が決定される（1〜2年なら元値の10%引きが原則であるが、車が新しいとか全く故障がないなどの場合、ほとんど元値に近く買うこともある）。保官との交渉も大切。
- (5) 2〜3日後、指定された時に行ってCedisの小切手を貰う。

Cedisでよければ銀行ですぐ現金化出来る。これをドルで貰う時は後述のように1度、銀行にCedを預金して、これを帰国時ドルに変えて貰うか、または大蔵省に言

って、この C e d i の小切手をドルに変えるという許可を貰う。

以上を自分でやると 1 週間から 10 日かかる。ガーナ大学医学部では車が少なくて困っているから大学に売却するのもよい。この場合も結局は、上記 S . T . C に 1 度売って、S . T . C が政府機関である大学に払い下げる形になるが、この場合だと大学の事務当局で手続きを代行するので非常に楽になる。車を売る時期もむずかしい。遅いと帰国までに金が入らないし、早すぎると大学のボンコン車を借りねばならない。だから大学に予算さえあれば大学に売り、これを帰国時まで借りるというのが一番よい。

3. 個人的に売る場合

1. の場合はチーム内で話し合いによるし、高く売るわけではないから問題がないが、他の個人（例えばガーナ人医師など、よく頼みに来る）に売るには輸入時税金を払っておく必要がある。1 年～2 年乗った車の一般相場は政府売却の 2 倍以上であるから、税金を払っても、金銭的には有利かも知れない。ただし車に限り有税にしたりするのは問題も起るだろうし、日本車が何日までも従来通り人気があるとは限らない。まあ余り損はないのだから、煩しいことをするまでもあるまいと思う。

4. 家庭用品などの売却

日本へ持帰っても意味のないものは売却した方がよい。先ず日本人会に話を出して、欲しい人があれば一番簡単。希望者がなくてもガーナ人なら買うことも少くないので学内で買手を探すのが次の手である。これには大学の事務に聞くと、こういう係りが居るから学内に掲示して貰って、時と場所を定めて売りに出す。或いは掲示を見て、買いたい人が来たら直接売ってもよい。売っても安いし、買手のなさそうなのは雇人に、お別れにプレゼンとする。これでも速中としては大した財産になる場合がある。（どうにか聞えるラジオ、古くなった自転車、少し割れ目のある皿など。）

V 土産物を日本に持ち帰る許可証

これがないと移転荷物が税関（ガーナの）で引っかかって船積みすることが出来ない。主旨としては重要文化財の国外持出禁止のためであるから、この許可は国立博物館長が行う。実際に古いもので、1000 円もするようなものは普通買っていないので問題はないが、原則としては館長に全部見せるとともにリスト（品名、個数、値段）を提出して許可のサインを貰う。この用紙は博物館にある。

私などは 10 円ぐらいの安物を入れると 200 以上も木彫品を買ったので、これを全部見

せるとなるとトラックでも届わなければならない。また用紙も書く所は20コぐらいしかないから、比較的高いとか、大きいものとかを適当な数を書いた。

主な品物10コぐらいを積んで博物館入口に行き館長に面会を申し込む(ドクターらしく悠然としていることが大切)。用紙を貰い、適当に記入して こういう安物ばかりです と 言ってみせ、あとは同じようなものなので全部運んで来なかったと説明すれば、O.K.となり、サインしてくれる。手数料50P。

この許可証を運送会社に渡すことは前述の通り。

VI 帰国時のドルを受取る方法

出発の日までに使うであろうCedisを概算して、これを手元においておき、残ったCedisを全部Barclay Bankに入金する。出発してから帰国するまでにどのくらいのドルを使うか概算して、必要なドル高を計算する。 $1.15 \text{ } \phi = 1 \$$ として、予金してあるCedisが足りなければ、ニューヨークの東京銀行からドルをBarclay Bankに送って貰う。これも一度Cedisに直されて予金される。

私は大体予算通りに行ったので、ドルの見積りを参考までに書いておく。

外国旅行には1人1日平均50ドルとみれば、日本に着いた時に少し余る。しかし、この位持っていると安心である。内訳は、ホテル代20ドル、食事代15ドル、観光・交通費8ドル、買物5ドル、予備費2ドルである。これは1人1日の平均だから少なそうでも結構、買物も出来、食事も悪くない。

さて、ドルを受取る手続きを順を追って説明する。

1. Bank of Ghana あてに事務局長(Mr. Graves)の手紙を貰う
(表31)。これは、大学勤務を完了し、間違いなくガーナを出発することの証明である。
2. この手紙とパスポートとを持って Bank of Ghana の三階にある Exchange Control へ行き、欲しいドル高を申請して、ドル国外持出しの許可証を貰う。
3. 上記の書類を持って Barclay Bank に行き、予金のCedisをドルに換金して貰う。現金で幾ら、T.C.幾らと希望を言う。T.C.は手数料として2%弱とられるが、安全だし、換金レートが現金より少し高いので、現金は少ない方がよい。
以上で帰国時に必要なドルが手に入る。ガーナ滞在中は銀行は絶対にドルを寄越さずCediをくれるが、帰国時には、この手続きさえ踏めば1:1.15のレートでドルにして

してくれる。

Ⅶ 帰国時のアナカン

移転荷物を出発直前に出したとしても、なお最後に航空輸送したいものがあるもので、これにはアナカンが最適である。出発の前日でもかまわない。荷物を作ったら、簡単な英文内容リストを書いて、航空券とパスポートを持って空港の空送貨物の事務所（空輸受取事務所の反対側）に行く。ここでは荷物を計量し、B.L.を呉れる。運賃を支払えば終りである。東京到着までは10日ぐらいかかるから、自分が羽田に到着する頃に到着するようにしておくといふと具合がよい。

Ⅷ 帰国まで その他

外国旅行中の注意は旅行案内を見て頂けば、いうことはない。ただホテルなど気に入らない場合は、はっきり言って部屋を変えさせるとか、値段の割に汚いから他のホテルへ行くとかする。日本人は遠慮しすぎる。何しろ、こちらはお客、相手は客商売なのである。予約の内容と違っている場合も納得するまで説明させること。殊に観光シーズンでない時は客も少ないのでホテルも強くは出られない（ヨーロッパは冬期はシーズンオフで、普通は宿泊料も値下げする）。

さて飛行機が日本に近ずくと、今度は羽田の税関対策である。買物の値段は多少安く書くにしても（係官はよく知っている。余りひどいと領収証を要求される）、原則としては本当のことを書くのが一番無難である。レジャー旅行と違って、外地で長時間勤務して来たのだから荷物や土産品の多いのは当然である。我々の場合は携帯品の他に別送品の申告が必要である。表32は私の場合であるが、全く税金は取られなかった。また携帯品には指輪・貴金属15点、装飾品10点以上で50万円ぐらいのものを持って居たが家族5人なので、ケースを全部検査しても何とも言われなかったし、無税であった。

税関の検査も終り、必要ならば窓口で税金をドルまたは円で支払えばよいと入国である。手持ちドルが少なければ、ゲートを出る前に円に変えてしまうとよい。割に多く残っていれば何も当日でなくても2週間以内に円に換えればよいのである。

アナカンは自分で引取るのは厄介であるから、日通などに依頼しておく。また船便も横浜まで行くのは大変であるから、信用のおける運送業者にB.L.を渡して福島まで送って貰うようにするのがよい。通関料など多少余計かかっても業者に委せた方が賢明である。自分

で通関しに行って移転荷物を港や空港で明けさせられては収拾がつかない。何も問題はないにしても、こういう繁雑なことは業者に委した方がよい。税関で疑われないためにも、ガーナで記入した内容と別送申告の内容が一致するよう、移転荷物の照合は正確にしておく。

横浜から福島の自宅までの移転荷物の運賃（その他を含め）は私の場合 表33 のようで、約65,000円であった。これだけだと業者が大きな木箱のままで置いていってしまうので、箱を壊し、梱包を解いて41コの品物を運び入れるのもやって貰った。この手数料は別である。ガーナだと、こういう場合、10人ぐらいにやらせても500円ぐらいしかかからないが、日本では人件費が高いのに先ず度胆を抜かれた次第である。

おわりに

いろいろとごたごたと書き連ねて来たが、私の心算としては、初めて外国、しかもガーナに出張することになった人を想定して必要なことや注意事項やらを書いて来たつもりである。何分本来の勤務の暇を見ては書き継いで来たので、参考資料も十分に読んでおらず、間違っていることもあるかも知れないし、未だ書き足りないこともあるであろう。しかし出張者がこれを読んで頂いて、少しでも時間の節約になったり、ガーナに行くことの不安が減ったりするなら望外の幸せである。将来次々と行く人々が、この手引の誤りを正し、また追加し、古くなってしまったことを新しく書き直して下さるなら、終には本当に役立つものになると思い、またそう期待して筆を擱く。

（昭和49年12月7日）

(表1) ガーナ国出張関係連絡先

住 所 ・ 電 話 ・ 連 絡 先	備 考
国際協力事業団 (J.I.C.A) 医療協力部 第二課 (担当 鈴木 晃氏) ▽ 160. 東京都新宿区西新宿 2 丁目 1. 新宿三井ビル (Tel) 03-346-5226 (他に 5223. 5224. 5225. 5227)	新宿西口より出て徒歩 5 ～ 6 分、 55 階建のビル 47 階 (JICA は 45 ～ 48 階の中にある)
日本旅行、赤坂海外旅行センター ▽ 107 東京都港区赤坂 1-6-19 勝永ビル 2 階 (Tel) 03-586-4631	パスポート、旅行計画、ビザなど、すべて出入国関係の相談
日本通運 K.K. 福島支店 開発課 ▽ 960 福島市柴町 4-21 (Tel) 0245-22-5121	荷造り、移転荷物運送の相談一般 駅の向って右の建物
日本通運 K.K. 東京国際輸送事業所 ▽ 104 東京都中央区銀座 7 丁目 6-2. 石井ビル (Tel) 国際第一課 03-572-4301 # 第二課 03-432-5211	福島支店ではわからない時、外国むけ輸送の専門家
日本通運 K.K. 横浜海運支店 旅具課 (Tel) 045-211-2594	通関、船積みなど、何か問題ある時、
駐日 ガーナ大使館 ▽ 東京都品川区東五反田 5 丁目 15-2 (Tel) 03-445-4301	大使は C.O.C. Amate (アマティー) 受付に日本人女子が居る。電話も日本語で O.K. 五反田駅より徒歩 6 ～ 7 分
在 ガーナ日本大使館 Embassy of Japan: P.O.Box 1637, Accra, Ghana	大使は現在欠員 鈴木忠 (一等書記官)
東京国際ナショナルセンター (女の人) ▽ 162 東京都新宿区市ケ谷本村町 42-11 (Tel) 03-267-2311	JICA 関係の用事で行く時泊るのに便、市ケ谷駅より徒歩 12 ～ 3 分、 1 泊朝食つき 1,800 円 (風呂なし、共同シャワー)
University of Ghana Medical School P.O.Box 4236, Accra, Ghana (Tel) Accra の 65401	
伊藤忠商事 K.K. 自動車第一部 自動車第二課 ▽ 東京都中央区日本橋本町 2-4 (Tel) 03-662-5111	トヨベツトを買う時 (ニッサン希望なら、もちろんニッサンへ)

(表 2) 眼科用機材

番号	品名	仕様・規格	数量	単価	金額	備 考
1	広角型カメラ、拡大撮影つき	エコー、レタナパン45	1	1,661,200	1,661,200	電装脚、ニコンF、スーパードライプ 手動シャッターつき、マイクロフィルムつき
2	狭角型カメラ、拡大撮影つき	エコー、レタナ GRC E-S	1	1,250,000	1,250,000	カメラ2500、手動マイクロフィルム
3	ズーム式顕微鏡、拡大撮影つき	エコー1	1	710,700	710,000	アプタマウント、マイクロフィルムつき、エコーマウント 手動脚、前照器用フィルムつき
4	眼科用顕微鏡、拡大撮影つき	エコー、ZD-251 A-BXコープ	1	2,095,000	2,095,000	マイクロフィルム、アプタマウント、フィルムつき 電装脚、アプタマウント
5	1					
6						
7						
8	以上					
9	F					
10	所					

(表 3) 眼科用消耗品類

部 号	品 名	仕 様・規 格	数 量	単 価	金 額	備 考
1	10多アムカレンスキャン Na 注射液	小林製薬、5cc入、要冷蔵注射液	300	173	51,900	
2	ブリンベラン注射液	藤沢薬品、2cc入、同上用、無菌注射	300	58	17,400	
3	カラフイルム ASA、64、20枚どり	エプソン株式会社	200	1,500	320,000	現品現貨可配のため国産品使用せず
4	フリンパントール	特林製薬 600cc用包装	50	80	4,000	基本フィルム現貨用
	以下略					

(表 4) 眼科用機材選定理由

1. 2. 眼底カメラについて (ニコンレチナパン 45 及びオリンパス GRC)

もっとも使用頻度が高いと考えられるため二台を使用することになる。ニコン製は 45° と撮影範囲が広く (広角)、ピントが鮮明であるが、他方ピント合わせが難しく熟練を要する。

オリンパス製は光学系において、やや落ちるが、1/6 写し込みもあり、初心者でも比較的楽に使いこなせる。なお螢光撮影装置は 1~2 秒の間隔で連続撮影するので、続けて使い過ぎるとモータードライブに故障が多くなる。

この意味でも二台必要である。

国産品としてはこの他、トプコン、マミヤなどがあり、これらも徐々に改善されつつあるが、現時点では上記二社が優れている。

↓ 以
下
略

(表5) 英文医師免許証 見本

MINISTRY OF HEALTH AND WELFARE
JAPANESE GOVERNMENT
2-2, 1-CHOME, KASUMIGASEKI
CHIYODAKU, TOKYO
100 JAPAN

Translation

PHYSICIAN'S LICENSE

Full name: Akio Hosaka , of Tokyo Prefecture
born: November 3 , 1926

Attesting that the above person passed 8th National
Examination for Medical Practitioners held in 1950.
I hereby grant him the Physician's License in accordance
with the Provisions of the Medical Practitioner's Law
(Low No. 201 of 1948).
Date: October 23, 1950

Takeo Kurokawa (official Seal)
Minister of Health and Welfare

This license has been entered in the Physician's
Registry under No. 133069

Ryutaro Azuma (official Seal)
Director-General, Medical Affairs
Bureau, Ministry of Health and
Welfare

I hereby certify that the foregoing is the correct translation
from the original in Japanese.

Date: April 17, 1973

ヤシ

Yasuo Tezuka
Head, Medical Affairs Division
Medical Affairs Bureau
Ministry of Health and Welfare

(表6) 出国関係手続き赴任後早期の仕事など

チェック	必要書類など	数	備 考	チェック	必要書類など	数	備 考
	履歴書(日本文)	1	大学事務局にあるもの		渡航手続き		旅行者が代行する。
	専門家履歴書(#)	1	JICAの様式		1) 出発日の決定		
	Curriculum Vitae	1	JICA Ⅱ-3. P.135		2) 1) 日程表 航空機予定 ロ) 公用旅費申請 ハ) ビザ ニ) 購入(航空券) ホ) 外貨交換		
	戸籍抄本 (本人、家族各1)	各1	費用は自己負担		3) 経路指定		
	白黒写真 5×5cm 各自に必要	20	12才未満の子は母と一緒に		4) ホテル予約		
	予防接種 種 位 # コレラ # (地元で出来る) # 黄熱病 (羽田のみ)		有効. 3年 有効. 6月 有効. 10年 費用は JICA 負担		外貨の交換		出発 2-3日前 JICAに銀行出張
	診断書 家族も各1	1	Ⅱ-1. P.133 JICA負担		〔赴任後〕 航空券残部の返送 若任届(事務連絡 用紙でよい)		成可く早く
	換金(ドル)の申込		現金いくら、T.C. いくら欲しいという 希望を言っておく				
	派遣 専門家調書	1	Ⅱ-2. P.134		業 務 日 誌		Ⅱ-12.P.149
	Form B1	1			業 務 報 告 書		Ⅱ-10.11.12 (リーダー) 最低3月に1回
	専門家カード	1	Ⅱ-4. P.136		業 務 費 報 告 書		1 基準 4.5. チーム会計係
	技術指導計画書	1	Ⅱ-5. P.135		住 居 調 査 書		各 自
	役 務 契 約 書	1	Ⅱ-6. P.138				
	委 嘱 状	1	Ⅱ-7. P.141				
	滞在費受取口座指定	1	Ⅱ-8. P.142				
	共済給付加入申込書	1	様式1号.P.95				
	出 発 届	1	Ⅱ-14. P.151				
	契 約 書	1	Ⅱ-様式6				
	家族同伴申請書 始めから同伴の時は 不要	1	Ⅱ-15. これは後か ら呼ぶ時				
	指導用機材申請書		リーダー				
	携行機材申請書		リーダー Ⅱ-19.P.164				

(表7) 衣料品など

1. 衣料品			2. 衣料品・寝具など		
品名	必要数	備考	品名	必要数	備考
背広上下	1~2	正式な服装はいらない。 半礼服(地味)のもの1着 でよい。2着持って行くな ら旅行用をもう1着	海水着	1	
			シーツ	3~4	ベッドのマットの大きさは 2.0×1.5mぐらい 日本では余り売っていない。
ネクタイ	自由	1~2本はパーティー用のもの	枕カバー	3~4	袋状のもの、綿に限る。
Yシャツ(長袖)	2~3	少くとも1枚はダブルカフス	寝巻(パジャマ)	3~4	夏もの、綿、タオル製など
夏シャツ(半袖)	6~7	2~3枚は白、 あとは派手なもの、柄もの	普通のタオル	12 以上	買えるけど、日本のように、 やわらかで、慣れた大きさ のはない
替えズボン	3~4	普段は、これに半袖シャツで よい。遊ぶのにデニムもよい	サランのタオル	2~3	好きなら。なお日本と同じ ヘチマは安く売っている。
半ズボン	1~2	家で、または水泳に行く時 など便利	湯上りタオル	5~6	日本製の方がよい
綿スポーツシャツ ポロシャツ	5~6	どちらが何枚かは各人の好 み	タオルケット	3~4	大体、これで間に合う、寒 がりの人は、うすい夏掛け 1を。
ゆかた	0~1	好きなら 現地でバタバ (タというのを) 作るのもよい	毛布	1	雨期には必要のことあり
ゆかたの帯	0~1	好きなら	毛布カバー	2~3	毛布の数による
夏物下着(上)	12 以上	綿に限る、ランニング 半袖、ちひみ、など好み	ビーチバッグ	1	水泳の時の濡れもの入れ
夏物下着(下)	12 ぐらい	いわゆるステ、コ、 嫌いななら、なくてもよい	白衣		ガーナ大学で呉れるかどうか 不明
夏物パンツ	12 以上	もちろん、フンドシでもよい 数は汚れ方にもよりますヨ	スリッパ	6	お客も考えての数、日本人 はどうしても、これが必要
ハンカチ	12		サンダル	2~3	ゴムのもの、水泳、散歩など
合着の下着(上)	1~2	} 外国旅行、 出張検診に必要	靴(革)	2~3	1はパーティー用に
合着の下着(下)	1~2		その他の靴		ズックの運動靴(ガーナで は高い) ゴルフその他レジャー用
カーディガン セーター	1~3	雨期(5~8月)必要、 外国旅行にも	カフス、タイピン		セット、少くとも1セット
靴下	6~12	厚いものはいらない	寝具については来客を泊めることも考えて余分 になっている。一人だけを考えればもっと少な くてもよい。		
レインコート	1				
合オーバー (又は冬オーバー)	1	なくてもよいが外国旅行に 必要なことあり			
帽子(夏)	1~3	上等なのはあれば1、普通、 レジャーとして安バナマ、 麦ワラ、ゴルフ用など			

(表8) 日用雑貨

3 日用品			4 日用品・雑貨		
品名	必要数	備考	品名	必要数	備考
歯ブラシ	1	当座必要なだけ、あとは 買えばよいそう高くない	食器洗剤	(3週分)	当座のもの(ライボン)など
歯ミガキ	1~2		テーブルクロス	2~3	テーブルは30×1.5mぐらい
ボマード	1年分	日本のようなのは売ってない	ナイロン製タワシ	3~4	台所用
チック	1年分	(必要なら)	マッヂ	小 6	あとは買えばよい
ヘヤートニック	}	ガーナのでよければ買え る日本製に慣れていれば 持っていく	麻ロープ	2~3本	何かの時に必要
シャンプー			丈夫な紐	2~3巻	送る時など
クリーム			体温計	2~3	破損も考え、向うは高い
化粧水など			懐中電灯	1	用心のため、停電の時
化粧石けん	5~6	あとは買い、値段は日本と 同じ程度	鑢きり	1	当座必要
櫛			コルク抜き	1	~~~~□ ワインをあける
ヘヤーブラシ			栓抜き	3~4	売っているが
洗濯石けん	小 1	粉のもの、当座の分	浄水器	1	なくても大丈夫
洗濯バック	2~4	洗濯物を入れて召使に渡す のに便利、東京で買う	アイロン	1	昔風のもの、蒸気アイロン は黒人は操作出来ない ボルトに注意
靴みがき	1セット	ブラシ、布、靴ずみなど 当座のもの	目ざまし時計	1	
裁縫セット	1	ボタンつけなど、一寸した もの東京で売っている	タッパー	20 ぐらい	数種類あると便利
チリ紙	1しめ	あとは買えばよい	出刃包丁	1~2	使いわけを知らないから }よく教えないとすぐこわ されて切れなくなる
トイレットペーパー	12本	あとは買えばよい	刺身包丁	1	
かみそり	1	電気カミソリはボルトに注 意(230v.60cycle)	普通の包丁	1~2	
ごきぶりの薬	半年分	スプレー式	米飯のジャー	1	あれば便利、ボルトに注意
蚊の薬	半年分	あとは買えばよい	ローソク	5~6	当座の停電に備え、あとは 買える
蚊取線香	6	そう沢山は要らない	クレンザー		当座のもの
洋服ブラシ	1	ガーナ製を売っている	爪きりセット		
ハンガー	10以上		ミキサー (ジューサー)		フルーツが豊富なので利用 価値大、ボルトに注意
ミシン		1家族に1つなくてもよい のではないか	鍋、食器類		前任者と連絡をとって出来 ればゆずって貰う。不足と 思われるものだけ持って行 くのがよい

(表9) 食 料 品

5 食 料 品			6 食 料 品		
品 名	必要数	備 考	品 名	必要数	備 考
米		1人1回150gが標準	酢 豚 の も と		
し ょ う 油		小さい罐入がよい、8ℓ入りなどは使っている内に味が悪くなり、かびる	お 茶 づ け の り		必需品
み そ		1人1回20-30gが標準	せ ん べ い		ガーナにもフランティーンを揚げたもので、つまみになるがあるが、せんべいの味とは違う。
インスタントみそ汁		少しあると便利			
酢		ガーナにもあるが味が違う	は る さ め		} 独身ではいらないだろう
だ しの 素		またはカツオ節	片 栗 粉		
味 の 素			小 麦 粉		売っている。予備に少し
い の 一 番			(罐詰) 赤 飯		罐詰はイギリス風のは売っている。少し高いが大したことなし。 日本のものの罐詰のみを挙げる。 (イギリス風…肉、鮭、いわし、ソーセージ、ビッケルス、ジャム、野菜煮など豊富)
砂 糖	2月分	時々買えないことあり、予備として	(#)こんにゃく		
ベツシュガー		コーヒー、紅茶用に便利	(#)お で ん		
塩	1月分	あるが、少し持っていた方がよい	(#)ナシの 素		
コ シ ョ ー			(#)た く あ ん		
ソ ー ス		とんかつソース、ウスターソースを売っている。日本のソースが好きなら持っていく	(#) 餅		
そ う め ん		} 好き好きだが、暑いので、そうめんは食べたくない	日 本 茶		小さい罐入り
干 う ど ん			サ ラ ダ 油		ガーナにもあるが、品物が悪い
干 そ ば			て ん ぶ ら 油		
インスタントラーメン		独身では必需品、買う時製造年月日に注意	七色とうり辛子		
梅 干			辛 子		
干 椎 茸			さんしょうの粉		ガーナにはない
かんぴょう			わ さ び 粉		#
小 豆			その他自分の好みのものを忘れずに		
ひ じ き					
こ ん ぶ					
の り		絶対に食べたくない。 小さい罐で数多く。			
佃 煮					
インスタントスープ					
焼 飯 の も と					
カレールー					

(表10) 文房具・レジャー

7 文房具など			8 図書・趣味		
品 名	数	備 考	品 名		備 考
筆 入 れ		ペン、鉛筆、消しゴムなどの入れもの ガーナには売っていない	日 本 語 辞 典		(あれば百科事典)
			英 和 事 典		
			和 英 事 典		
鉛 筆			英 会 話 の 本		
消 し ゴ ム		ガーナのは粗悪	料 理 の 本		独身でも、小さいのでよいから持っているとい
便 箋		航空便が多いので、うすい方が有利、タイプライター用紙で代用するのー一法			
封 筒		航空使用	住 所 録		
ノ ー ト		} ガーナのは品質が悪いし高い	ヨ ー ロ ッ プ 旅 行 の 本		
日 記 帳			趣味の本など		
ア ル バ ム			推 理 小 説 類		
メ モ 用 紙					
タ イ プ 用 紙					
カ ー ボ ン 紙					
大・中 封 筒		文献などを送るガーナにもあるが紙が悪い			
セ ロ テ ー プ		少しでよい、ガーナにもある			
マ ジ ッ ク					
万 年 筆		} インクの子備があった方がよい	置物、絵、人形など	日本的なもの	こういうのがないとさみしくなる(少しでよい)
ボ ー ル ペ ン					
名 刺			運 動 用 具		テニス、ゴルフ、乗馬など釣道具
名 刺 入 れ			ラ ジ オ		
キ ー ケ ー ス		鍵が10ぐらい入るのがよい、いろいろの鍵が必要である	ス テ レ オ		
眼 サ ン グ ラ ス			テ ー プ レ コ ー ダ ー		
鉄			マ ー ジ ャ ン		
ナ イ フ			将 棋 . な ど		碁はチームのがある
輪 ゴ ム	1 個	ガーナの大小不同、粗悪	子 供 の お も ち ゃ		家にあるものは皆持って行く
カ メ ラ と フ ラ ッ シ ュ			卓 球 セ ッ ト		
シ ネ カ メ ラ					
フ ィ ル ム 類					
傘		折りたたみの方が便利			
家 庭 用 プロジェクター		持って行きたければ			
タイプライター		大学にはもちろんあるが数が少いので自分のものがある方がよい			

(表11) 持参すると便利と思われる薬品

抗生物質	鎮静、催眠剤
アクロマイシン クロロマイセチン 合成ペニシリン アイロタイシン セファロスポリン系 抗マラリヤ剤 クロロキン 総合胃腸薬 どんなものでもよい、消化剤を含む 例えば セブンE ザイマ SM散 消化器系統鎮痛剤、下剤 コスパノン ブスコパン ソルベン テレミン 総合感冒剤 ルルなど 解熱鎮静剤、鎮痛剤 メチロン ハイグレラン セデス ボンタール 非ボリン系 カフェルゴット	錠 剤 小児用剤 (1部注射液も) 過1回500mg内服を続ける 一部、注射も ビタミン剤 栄養不足になることはまずないが用心のため少し 外傷、虫刺症、皮膚炎などに対し レスタミンコーチソン軟膏 抗生物質軟膏 ヒデテンサクシネート 抗真菌類軟膏 肝臓薬 止血剤 2〜3種類 循環系薬剤 カリクレイン エフォチール 降圧剤(血圧の高い人) その他、持病のある人は必要な薬物を充分に、点眼薬も少しあるとよい。

(表12) 移転荷物の日本語リストの一部

List of Personal Effects

Case No.	Style of pack.	Description	Quantity	Insured Amount Yen		Remarks
1	ダンボール N.C 30	パジャマ (婦人物)	5	2,500		新品ではない
		婦人物 ズボン類	3	3,300		"
		スカート	3	2,200		"
		ワンピース	21	17,200		10着は新品
		ブラウス	5	5,000		
		Tシャツ	5	1,100		
		セーター、カーディガン	6	2,900		
		婦人物下着類	31	10,800		
		ゆかた	2	3,000		
		ゆかた用帯	2	2,000		
		ソックス	2	300		
		ストッキング	7	700		
		スーズ	1	1,500		
		帽子	2	400		
		エプロン	1	300		
		ビーチウェア	3	4,200		
		ハンドバック	7	6,700		
		テーブルクロス	2	3,500		
		さらし (白布地)	1	1,500		
		バスタオル	2	600		
		毛布	1	1,200		
		タオルケット	1	900		
		ランドリーケース	1	300		
		はんば布	18	800		
2	ダンボール N.C 30	パジャマ	9	3,400		以下、半数は 新品でない
		男子、子供下着類	32	3,850		
		婦人物下着類	21	5,700		
		ポロシャツ	6	600		
		ゆかた	2	2,000		
		ゆかた用帯	3	800		
		セーター	2	800		
		ワイシャツ (長袖、半袖)	9	4,800		
				保坂明郎 Signature of Applicant		

(表 13) 移転荷物の英文リストの一部

List of Personal Effects		NO. 1.
NO. 1. Carton		
Clothes, hand bags, table covers, bath towels, blankets, towelkets and others		¥. 72,900
NO. 2. Carton		
Clothes, blankets, towelkets, thermos bottle		¥. 47,150
NO. 3. Carton		
blankets, towelkets, pillow cases, sheets, handbags etc.		¥. 11,300
NO. 4. Carton		
towelkets, slippers, record player, foods, medicines etc.		¥. 22, 920
NO. 5. Carton		
Kitchen utensils etc.		¥. 13, 750
NO. 6. Carton		
Shoes, leisure shoes, ZORI, GETA,		¥. 11, 430
NO. 7. Carton		
Tape-recorder, electric iron, miscellaneous goods		¥. 29,730
NO. 8. Carton		
Rice, sugar, caned toasted laver, caned green tea, etc.		¥. 12,700
NO. 9. Carton		
Noodles, tapper-wears, etc.		¥. 5,000
NO. 10. Carton		
Toys and medicines,		¥. 8,350
NO. 11. Ten Box		
KIMONOS and OBIs, KIMONO-under-wears, records		¥. 102,600
NO. 12. Carton		
Shoes, hand bags, accesaries		¥. 18,420
NO. 13. Carton		
Statiotrics and medicines		¥. 23,575
NO. 14. Carton		
Miscellaneous goods		¥. 8,100

Atsio Asaka

(表14) 船 便 B . L .

Bill No. For the Carrier's Reference		Forwarding Agents NIPPON YUSEN KAISHA	
NIPPON YUSEN CO., LTD. (表14) 船便 B.L.		W/L No. 75-004	
DR. AKIO HOSAKA UNIT OF OPHTHALMOLOGY, UNIVERSITY OF GHANA MEDICAL SCHOOL, ACCRA, GHANA, WEST AFRICA		NIPPON YUSEN KAISHA (N. Y. K. LINE) BILL OF LADING COPY NON-NEGOTIABLE	
Ships Party SAFE AS CONSIGNED			
Local Vessel		(Vessel)	
Origin	Voy. No.	Port of Loading	
YOKOHAMA	YOKOHAMA	YOKOHAMA, JAPAN	
Port of Discharge		Port of Destination (to be filled in by the shipper only)	
YOKOHAMA		YOKOHAMA, JAPAN	
No. of Packages or Units		Description of Goods	
1 CASE		PERSONAL EFFECTS	
Gross Weight		Measurement	
2,540 LBS		188'-0"	
1,152 KGS		5.324M ³	
TOTAL NUMBER OF PACKAGES OR UNITS (IN WORDS)		ONE (1) CASE ONLY.	
FREIGHT & CHARGES		Basis of Freight	
199CPT		4.7	
WHARFAGE		C395.25/40'	
CURRENCY SURCHARGE		C3 0.91/40'	
		10%	
		452.38	
		4.28	
		45.67	
		" FREIGHT PREPAID "	
No. of Packages or Units		Basis of Freight	
YOKOHAMA, JAPAN		YOKOHAMA, JAPAN	
Total Freight in Local Currency		Number of Original Bills of Lading	
THREE (3)		FEB. 28. 1973	
UNSTANDARD FORM B1		S/O NUMBER	

THE KOA FIRE & MARINE INSURANCE COMPANY, LIMITED
 HEAD OFFICE: 8, 1-CHOME, NIMMUBASHI-MUROMACHI CHUO-KU, TOKYO, JAPAN.
 (INCORPORATED IN JAPAN)
 330001083 U.S.\$3,470.00

CABLE
"MOAKASAI TOKYO"
TELEX
8223482 MOAINS J

Number	MC 81833078, 16	
(Name(s) of Assured(s))	Dr. AKIO HOSAKA, Dr. S. TAKANO, Dr. H. YAMADA	
(City and State)	Yokohama, Japan.	
(Amount in)	Tena thence per ordinary conveyance to Asara, Ghana.	
(Ship or Vessel (which ship))	"Shimane Maru"	22nd Feb., '73
(Date and Time of (Accident))	(Looking on as above)	
(Cause and Effect of (Accident))	1 case of Personal Effects. DR. A. HOSAKA NO. 1-29 DR. S. TAKANO NO. 30-34 DR. H. YAMADA NO. 35-43 UNIVERSITY OF GHANA MEDICAL TEMA, GHANA SCHOOL C/NO. 1	
(Time and Date when to be valued at)	the same as Amount Insured	
(When and How made)	I HANA, 20th Feb., '73.	Two
(Policy (and) Insured)		

Concerning its breeding in the lake, Parsons at first wrote: "The eggs are laid singly and are attached to the bottom of the water plants, but are not laid singly, or are attached but are prompt to leave during the summer."

Two months later and several days before the eggs were hatched, he wrote of the hatching: "The young are not laid singly, or are attached but are prompt to leave during the summer."

Two months later and several days before the eggs were hatched, he wrote of the hatching: "The young are not laid singly, or are attached but are prompt to leave during the summer."

Two months later and several days before the eggs were hatched, he wrote of the hatching: "The young are not laid singly, or are attached but are prompt to leave during the summer."

By: P. J. Everett & Co., Ltd
(Agent of W K Winger & Co.)
Berekum Villa, Horse Road,
P.O. Box 199, Accra

(H)



Subject to the following Clauses as far as they apply to the following Clauses (Applying to Maritime), where the Policy covers these risks:

Insure Cargo Clauses (Label Clauses (Applying to Labeled Goods))	Insure War Clauses	Insure Strikes, Riots and Civil Commotions Clauses
	Insure Theft, Pilferage & Non-Delivery (Insured Value) Clauses (Applicable)	

Be it known, that Name(s) of Assured(s) as designated in the SCHEDULE

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525

[illegible]

In Witness Whereof, I **do Understand of THE KQA FIRE AND MARINE INSURANCE COMPANY, LIMITED,**
 on behalf of the said Company, have subscribed **MY Name in as specified in the SCHEDULE** as specified in the **SCHEDULE** of the said Statute and also, one of
 the said Statute specified in the **SCHEDULE**.

in case of loss or damage, please refer to the "IMPORTANT" stamp printed on the back cover and not immediately.

For THE KSA FIRE AND MARINE INSURANCE COMPANY, LIMITED.

(表16) アナカンの送り状

[illegible]

(表17) 車 の 送 り 状

TOYOTA MOTOR CORP.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.



C. ITOH & CO., LTD.

TOKYO HEAD OFFICE

4-2-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.

OSAKA HEAD OFFICE:
2-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.
1-1, HONDA Bldg.

No KJP-504

Tokyo, Jan. 29, 1973

PROFORMA INVOICE

MOTOR VEHICLE DIVISION

To: Messrs. Mr. Akio Hosaka.
c/o the Fukushima Medical College

Your Order No.:

Name of Commodity: TOYOTA CORONA DELUXE SEDAN

Shipment: Within three (3) months after receipt of full contract amount
subject to the availability of shipping space.

Description	Quantity	Unit Price	Amount
CIF Tema			
TOYOTA CORONA DELUXE SEDAN Model: RT81L-D Complete Built-Up, L.H.D. with Air-conditioner, Fender mirror, Car-stereo and Standard Equipment without heater Other Optional Equipment at extra charge.	1 unit	¥782,000.-	¥782,000.-
Total	1 unit		¥782,000.-

Shipping: From Japanese port

to Tema, Ghana

C. ITOH & CO., LTD.

TOKYO HEAD OFFICE

Other terms and conditions as
per the attached sheet.

P. P. Manager

(C) C. H. H. & CO. LTD.

Description	Quantity	Unit Price	Amount
Remarks:			
1. The above prices are applicable to your enquiry at this time only.			
2. Packing: Uncrated			
3. Specifications: Toyota's Standard Specifications.			
4. Manufacturer's inspection prior to shipment shall be final.			
5. Ocean freight and marine insurance premium are based on the present tariffs concerned, and increase or increases thereof on or before the day of shipment, if any, shall be borne by the buyer.			
6. Above prices will not be applicable in case of alterations in the specifications or in case of model change. Specifications are to be revised without notice.			
7. Colour: 512EM21			
E. S. O. E			

(表18) 出発の際の持物

記載していない必要なものは船で送ったと仮定してある。
着用(身につける)ケース(積込み)カバン(機内持込)

チェック 初 終	品 名	数	あ る 場 所	チェック 初 終	品 名	数	あ る 場 所
	背 広 上 下	1	着 用		鞆 徒 セ ッ ト	1	ケース
	ネ ク タ イ	3	1着、2ケース		ち り 紙	少々	着用、カバン
	Y シャツ(長袖)	2	1着 1ケース		か み そ り	1	カバン
	替 え ズ ボ ン	1	ケース		ライター又はマッチ	1	着 用
	半 ズ ボ ン	1	ケース		懐 中 電 灯	1	カバン
	夏 物 下 着 類	3組	ケース		セ ッ 道 具 セ ッ ト	1	カバン
	ハ ン カ チ	3	1着 2ケース		印 鑑	1	カバン又はケース
	合 下 着 (5月に行くとして)	1組	着 用		目 ざ ま し 時 計	1	(なくてもよい)
	カーデイガン (又はセーター)	1	ケース		シ ネ カ メ ラ	1	ケース (なくてもよい)
	靴 下	3	1着用2ケース		国 内 キ ッ プ		着 用
	レ イ ン コ ー ト	1	着 用		国内ホテル予約券		着 用
	海 水 着	1	ケース		ヨーロッパホテル 予 約 券		着用又はカバン
	バ ジ ャ マ	1	ケース		半 袖 Y シャ ツ	2	ケース
	タ オ ル	2	1ケース 1カバン		便 箋 、 封 筒	少々	カバン
	靴	1	着 用		万年筆、鉛筆 筆入れ(消しゴム、ポ ールペン)	1	ケース
	レ ジ ャ ー 靴	1	ケース		ボ ー ル ペ ン	1	着 用
	カフス、タイピン	1	着 用		名 刺 入 と 名 刺	1	着用、残部、ケース
	腕 時 計	1	着 用		J I C A 書 類		ケース
	財布(ドル、 日本円)	2	着用(又は 1、カバン)		J I C A 荷 物		ケース
	小 銭 入 れ	2	着 用		家族のための薬品	少々	ケース
	パスポート入れ(パス、 航空券、イエローブック)	1	着 用		英 和 小 事 典	1	カバン
	キ ー ケ ー ス	2	1(1)着用 1(1)ケース		和 英 小 事 典	1	カバン
	眼 鏡	2	1着用 1ケース		簡単な英会話の本	1	カバン
	手帳、メモ帳	1 1	着 用		電話のかけ方(国際)	1	カバン
	折りたゝみ傘	1	ケース又はカバン		ガ ー ナ の 地 図	1	カバン
	カ メ ラ	1	着用又はカバン		各国通貨換算表	1	カバン
	フ ィ ル ム 類	10	1カメラ 9ケース		ロンドン パ リなどの案内書	1	カバン
	歯ブラシ、歯みがき	1 1	カバン		機内での読みもの		文庫本、週刊紙
	化粧品類	1セ ット	カバン				
	化粧石けん	1	カバン				
	洗濯セツト	1	ケース				
	ランドリーバッグ	1	ケース				
	靴みがきセツト	1	ケース				

図1 ガーナ国

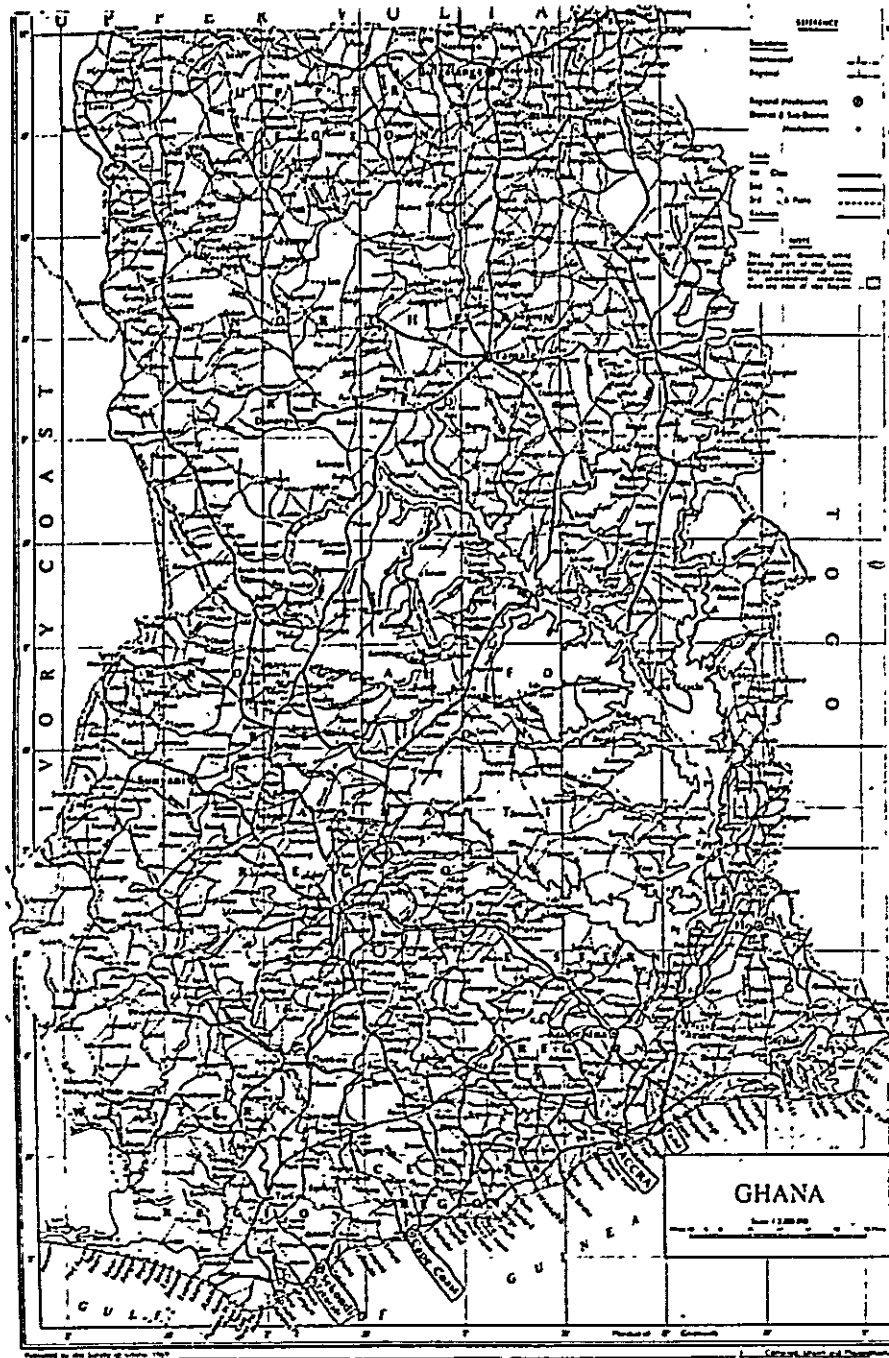


図2 アクラ市



(表19) 車の明細リスト

C. ITOH & CO., LTD.

TOKYO HEAD OFFICE

4-2 CHOME, HON CHO, NIKONBASHI, CHUO KU, TOKYO

CENTRAL P. O. BOX 136 TOKYO, JAPAN
CABLE : CIOH TOKYO
TELEX : 377293, 377294, 377297 ITOHCHU
TEL : (03) 447 5111
CODE : PUBLIC & PRIVATE

OSAKA HEAD OFFICE C.P.O. BOX 117 OSAKA
CABLE ADD : CIOH OSAKA
NAGOYA OFFICE C.P.O. BOX 379 NAGOYA
CABLE ADD : CIOH NAGOYA

In Reply Please address to
DEPT. _____
OUR REF No. _____
YOUR REF No. _____

List of Equipment of
RT81L-D
RT61L-DK (Invoice No. 292-3313)

ENGINE

Engine Model 12R
With thermostat

CHASSIS

Clutch size 8"
Shift lever Black
Steering gear type RB. Constant
Steering rock
Suspention Taxi
Brake Fr. drum Rr. drum + S. master
+ P. valve
Disk wheel size 4Jx13

BODY

Windshield glass Tinted zone tempered (t=5.0)
Side, Back glass Tinted tempered
Fuel tank cap with key
Tail pipe baffle
Side window defroster
Glove box door key
Under tray
Assist grip front, rear
Seat Fr. bench fabric
(Fr. separate fabric)
(Rr. bench fabric)
Floor mat Carpet
Trunk room Floor carpet
Side cover

(表 20) 自動車保険の申込書(このように高く買うと損する)

PROPOSAL No. _____

SIC 200

STATE INSURANCE CORPORATION of GHANA

PROPOSAL FOR MOTOR VEHICLE INSURANCE

Answers to Block Letters please

FULL NAME of PROPOSER Mr. AKO HOSEA
(State Mr., Mrs., Miss)
ADDRESS 69, West of Metropolitan University of Ghana, Medical School
OCCUPATION or BUSINESS Doctor Lecturer/Physicist NATIONALITY Ghanaian
(If not Ghanaian)

Registration License and Number	Make of Vehicle	Color of Vehicle	Year of Manufacture	Type of Body	Year of Last Overhaul	In the Name of (If not Owner)	Proposer's Signature of Vehicle
	TOYOTA (HATTA)	Black	1977	Commercial Sedan	5	None	AKO HOSEA

IMPORTANT: A DEFINITE ANSWER MUST BE GIVEN TO EACH QUESTION

PRIVATE CARS ONLY: (Cross out if not applicable)

1. Will the Car be used solely for private or professional purposes? Private

2. (a) State the Owner of the Car, and in whose name it is registered. (a) AKO HOSEA
(b) How long has the Owner held a Driving Licence? (b) 10
(c) Is the car subject to a loan? If so, give particulars of credit. (c) None

3. (a) Will the car be driven solely by the owner? (a) Yes
(b) If a good driver, an additional driver's form must be completed. (b) None
(c) Age of proposer and birthday. (c) 46 / 1935

COMMERCIAL VEHICLE ONLY: (Cross out if not applicable)

4. (a) Maximum number of trailers attached to the Vehicle at any time. (a) None
(b) Make's maximum carrying capacity of each trailer. (b) None

5. Give full particulars of all purposes for which Vehicle will be used.

6. (a) If used for Carriage of Goods, what is their general nature? (a) None
(b) Do you undertake carriage for other persons? (b) None
(c) Has the Vehicle been shared or adapted to carry a load heavier than that stated in the Make's published specification? (c) None

7. If any Passengers Carried:-
(a) Are the Passengers carried for hire or reward? (a) None
(b) Are the Passengers carried for Public Service? State rate of Licence. (b) None
(c) Are Passengers carried incidental to a contract for the carriage of goods or merchandise? (c) None

8. (a) If more than one Vehicle to be insured, how many are garaged at the same building? (a) None
(b) State where usually garaged? (b) None

9. (a) Total number of Motor Vehicles owned by Proposer. (a) None
(b) Total number of employees licensed to drive. (b) None
(c) Are the Vehicles in a perfect state of repair? (c) None
(d) Are your vehicles periodically overhauled and tested? (d) None

ALL VEHICLES: (To be Completed in every case)

10. Are you now or have you been insured in respect of this Motor Vehicle? No
If so, please state name of Company or Underwriter.

11. Have any Company or Underwriter ever:
(a) Declined your Proposal? (a) None
(b) Required an increased premium or imposed special conditions? (b) None
(c) Refused to issue your policy? (c) None
(d) Cancelled your policy? (d) None

12. Have you or has any other person who to your knowledge will drive:
(a) Any physical defect or infirmity? (a) None
(b) Defective vision or hearing? (b) None
(c) Ever had a fit or any kind? (c) None

13. Are you entitled to a "No Claim Bonus" from your previous Insurers in respect of any of the vehicles described in this proposal? No
If so, please attach Renewal Notice. A "No Claim Bonus" will not be allowed unless the notice is attached.

14. Give particulars of accidents or losses during past three years in connection with this or any other Motor Vehicle or Cycle owned or driven by you - None

Year	Year of, of Vehicle or Cycle owned by Proposer	Year of, of Accident or Loss	Amount of Claim or Loss		Amount Paid		Cause
			Claimed	Settled	Claimed	Settled	
1978	1977		None	None	None	None	
1979	1977		None	None	None	None	
1980	1977		None	None	None	None	

Type of Policy required (Comprehensive) (Third-Party-Only) (Third-Party-Only-Excess) Deluxe policy is not required

I/We hereby declare the truth and correctness of the above statements and particulars and agree that this Proposal and Declaration shall be held to be promissory and the basis of the contract between me and the Corporation. And I/we undertake that the Vehicle or Vehicles to be insured shall not be driven by any person who to my/our knowledge has been refused any Motor Vehicle or Motor Cycle Insurance or continuation thereof or has been asked to pay an increased premium, or the first portion of any sum, or to accept other special conditions. I/We agree to commence on _____ No. _____ Proposer's Signature AKO HOSEA Date _____ Policy No. _____

Agent _____ No. _____ Date _____

No liability is undertaken until the Proposal is accepted by the Corporation and Premium paid

\$ 330 保険料(1年)

Page 2

Sun visor	2 pcs
ELECTRICAL	
Alternator	12V-40A
Starter	0.8KW 6
Battery	NS40Z
Head lamp	Shield beam
Heater control indicator lamp	
Inspection lamp	
Glove box map lamp	
Speedometer	Km/h tripmeter
Autoclock	in instrument panel
Cigarette lighter	
Windshield washer	
Radio	AM push type
Car stereo	
Inner mirror	General Type
Outer mirror	Fender 2-pc
Boost ventilator	
Air Conditioner	
Tire	5.60-13 GPR (Taxi Spec)

STANDARD TOOL 1 set

Jack
 Jack handle
 Plier
 Open end wrench
 Wheel stopper
 Spark plug wrench
 Wheel wrench
 Screw driver
 Tool bag

SPARE TIRE 1 set

Tire - Tube (with wheel)

C. ITOH & Co., LTD

 P.P. MANAGER

MOTOR INSURANCE
COMPREHENSIVE POLICY

The Corporation's Policy includes:

Loss of or Damage to Vehicle resulting from,
 (a) Accident, Collision or Overturning,
 (b) Fire, External Explosion, Self-Ignition or
 Lightning,
 (c) Theft,
 (d) Transit by Road, Rail or Inland Waterway.

Third Party, Claims by Third Parties for Personal Injury
 or Damage to Property, Law Costs incurred with the
 Corporation's consent are covered.

Police Court and Inquest Proceedings. Cost of representa-
 tion in proceedings arising out of any accident in re-
 spect of which the policy is an indemnity.

No Claim Bonus. Each policy will earn a bonus to be
 deducted from the renewal premium providing no claim
 arises during any year of insurance. No Claim Bonus are
 allowed on transfers from other Companies.

Policies for Third Party only or with fire and theft risks added are issued by the
 Corporation.

Premium on Application

PREMIUM CALCULATION

CLASS.....	REBATE..... BY.....
AREA RATING.....	 A.P.
COVER.....	RTN Cd Policy No.....
LOADING.....	 A.P.L.
.....	NCD.....% FIRST PREMIUM.....

STATE INSURANCE CORPORATION OF GILANA	Head Office: P. O. BOX 2363, ACCRA.
	PROPOSAL FOR:
	MOTOR VEHICLE INSURANCE
	AGENCY:

(表21) ガーナの車検証

ORIGINAL

FORAI "A"

INQ 055644

VEHICLE INSPECTION FOR ROADWORTHINESS

REPORT SHEET

Vehicle Reg. No. G.S. 4170 Make Toyota (pk)
 Chassis No. A781-084658 Engine No. 12R-0578816
 Place of Inspection Osaka Date of Inspection 22-6-75
 Insurance Policy No. 749225 Date of Expiry 21-6-74
 Owner's Name Mr. Shiro Hosaka Address Univ. of Chugai Hosp. Medical Center

	REMARKS				REMARKS		
	S	F	R		S	F	R
1. Steering:							
(a) Lock to Lock							
(b) Free play at wheel							
(c) Turning Effort							
(d) Column and box secure to frame							
2. Front Axle:							
(a) Condition of Tie-rod ends							
(b) Wheel bearings—free play							
(c) King pin—free play							
(d) Wheel alignment							
3. Condition of Tires:							
(a) L. F.							
(b) R. L.							
(c) L. R.							
(d) R. R.							
(e) Squeal							
4. Wheel Nuts correct and tight							
5. Engine and Transmission:							
(a) Condition of Engine Mountings							
(b) Oil leaks							
(c) Fuel System—tanks and pipes							
(d) Cooling System							
(e) Condition of Exhaust and Silencer							
6. Electrical:							
(a) Condition of Battery and Connections							
(b) Harness Wire Insulation							
(c) Windshield Wiper functioning							
(d) Condition of Windshield Wiper blades							
(e) Horn functioning							
(f) Obligatory Front Lamp—position/functioning							
(g) High Beam							
(h) Low Beam							
(i) Direction Indicators—functioning							
(j) Obligatory Rear Lamp—functioning							
(k) Obligatory Reflector—functioning							
7. Brakes:							
(a) Handbrake functioning							
(b) Foot and Handbrake linkages and cables							
(c) Footbrake							
(d) pedal play							
(e) storage pressure							
(f) braking efforts							
(g) air-vacuum brake condition							
*8. Spare Wheel Carrier							
*9. Springs:							
(a) Tightness of U-Bolts							
(b) Any broken or displaced leaves							
(c) Condition of Pins and Bushes							
*10. Propeller Shaft:							
(a) Condition of Intermediate Bearing							
(b) Condition of Universal Joint							
*11. Chassis frame, Cab and Body:							
(a) Condition of Frame							
(b) Condition of Wings							
(c) Condition of Cab Mountings							
(d) Condition of Door Locks							
(e) Tightness of Bumpers							
(f) Driving Mirror:							
(g) Rear View							
(h) Side View							
(i) View of Front/Rear unobstructed							
*12. Miscellaneous:							
(a) Trailer coupling and drawbar—condition							
(b) Trailer brakes—condition							
(c) Shock absorbers—condition							
(d) Trailer Lights							

Instructions

1. Enter in the column against each item as appropriate:

"S"—Serviceable
 "F"—Faulty
 "R"—Rectified

2. Against "CLASSIFICATION" insert Passed/Failed/Rectified.

3. *Applicable to Trucks, Buses and special purpose vehicles only.

Note.—Form designed to cover cars, trucks, buses and special purpose vehicles.

GPO/VOT/113,000/88,604,1473

Inspected by

Classification

Signature

Date of Next Inspection

Serial Number of Sticker

(表 22) ガーナ大学医学部の主なスタッフ

List of Senior Members

Dept. of Anaesthetics

- 1. Asst. Prof. K.O. Oduro, M.B.
- 2 Senior Lecturer vacant
- 1 Lecturer. Abigail E.E. Mensah

Dept. of Anatomy

- 4. Professor vacant
- 1. Asst. Prof. vacant
- 1 Senior Lecturer F.R.L. Engman, 3 Lecturer vacant

Dept. of Biochemistry

- 1 Prof. G.S. Asante, Ph.D.
- 1 Senior Lecturer B.Y.A. Andoh, M.D.

Dept. of Chemical Pathology

- 1 Professor vacant
- 1 Senior Lecturer G.R.E. Swaniker, Ph.D.
T.D. Osafo, M.B.
- 2 Lecturer R.I.A Fenuku, M.B. (1 vacant)

Dept. of Child Health

- 1 Asst. Prof. Y. Asirifi, M.B.
- 3 Senior Lecturer C.A. Reindorf, B.Sc.
F.K. Nkrumah, M.D. (1 vacant)

Dept. of Community Health

- 4 Senior Lecturer J.K.E. Amorin, M.D.
C.E.P. Samarasinghe, D.C.H.
S. Ofofu-Amaah, B.Sc.

Dept. of Medicine and Therapeutics

- 1 Professor S.R.A. Dodu, M.B., M.D. (Dean)
- 1 Asst. Prof. vacant
- 4 Senior Lecturer A.K. Foli, M.B.
B.B. Edoo, B.Sc. (2 vacant)

Dept. of Microbiology

- 1 Professor vacant
- 1 Asst. Prof. S.N. Afoakwa, M.B.
- 3 Senior Lecturer W.A. Chinery, Ph.D.
G. Kelmen, M.D. (1 vacant)
- 4 Lecturer R.K. Anteson, Ph.D.
P.A.K. Addy, Ph.D.
J.A.A. Mingle, Ph.D.

Dept. of Obstetrics and Gynaecology

- 1 Professor K.K.O. Bentsi-Enchill, B.A.
- 1 Asst Prof. D.A. Ampofo, M.B.
- 2 Senior Lecturer K.K. Korsah, M.B. (1 vacant)

Dept. of Pathology

- 1 Professor vacant
- 1 Asst. Prof. W.N. Laing, M.B.
- 2 Lecturer E.C. Christian, M.B. (1 vacant)

Dept. of Pharmacology

- 1 Professor R.A. Lewis, A.B., M.D.
- 2 Senior Lecturer vacant

Dept. of Physiology

- 1 Professor vacant
- 2 Senior Lecturer S.K. Addae, M.B. (1 vacant)

Dept. of Psychiatry

- 1 Professor F.P.B. Forster, M.B., M.D.
- 1 Senior Lecturer C.C. Adomakoh, M.B.

Dept. of Surgery

- 1 Professor vacant
- 3 Asst. Prof. E.A. Badoe, M.B. (外注 vice dean)
J.K.M. Quartey, M.B.
C.O. Quarcoopome, M.B. (外注)
- 6 Senior Lecturer K.G. Korsah, B.Sc.
J.L. Wosormu, M.B.
E. Q. Archampong, B.Sc.
- Lecturer H.K. Takyi,
J.F.O. Mustaffah, M.B. (外注)

Part-time Tutors

- F.I.D. Konotey-Ahulu, M.B., M.D. (Sickie cell 研究科長)

Administration

- 1 Executive Secretary R.H.B. ²²⁷²Graves, B.A.

ASst. Registrar M.F. ³⁴⁴¹⁰⁻Ribeiro, B.A.

Accountant C. Tettey ^{R.} Ampoma-Mensah.
(general affairs) ²²⁷²Ashiagbor

↳ 何れも経理に就ける

(表 23) 個人的雇人の契約書 (サンプル)

CONTRACT OF EMPLOYMENT

The following is the contraction between Prof. Dr. Akio Hosaka (A), and Mr. Kwame Owusu-Ansah (B).

1. Working hours:
6.00 a.m. to 8.30 p.m. including 1 hour interval.
2. Working day:
On duty from Monday to Saturday, and off every Sunday and public holidays.
3. Salary:
45 Cedis per month, which must be paid by (A) to (B) on the end of each month.
4. Overtime allowance:
(A) must pay to (B) overtime allowance of which amount is 20 pence per hour. In the case that (B) is requested to work by (A) on Sunday or public holiday, (A) must offer extra payment of which amount is left a matter to (A). However, the amount should not be less than overtime allowance rate.
5. Three warning letters:
If there are any wrong and/or improper behaviors in (B), (A) gives a warning letter to (B). And if (B) will not reform himself after three warning letters (A) can dismiss (B) without any consideration.
6. Criminal act:
In case that (B) commits any crime, (A) can dismiss (B) immediately.
7. The period of the contract:
It will finish at the end of May 1974, because (A) must return to Japan. Therefore, this contract remains valid
8. up to that time.
- Miscellaneous:
(1) The conditions above mentioned will be negotiable, because of unstable circumstances in this country.
(2) Any other details, if any, should be discussed and decided between (A) and (B).
9. This contraction takes effect on 1st August, 1973.

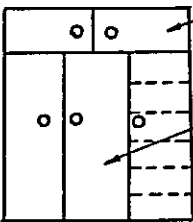
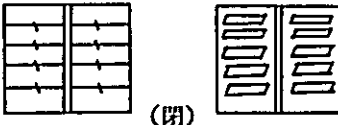
SIGNATURE (A)

(B)

(表24) アクラの物価 (1974.5)これより20%以上upしているらしい

品 名	Cedi	円	備 考	品 名	Cedi	円	備 考
米(カーナ米) 5ポンド	20		イタリア、スペイン米は少し高い	き う り 1 本	0.1		大きさにもよる
パ ン 3 斤 (食パン)	0.4		いろいろあり、これは食パンの値段	いんげん 1 本	0.3		
砂糖 5 ポンド	20		角砂糖もある	じゃがいも #	0.4		
バター 1/2 本	1.6			玉 ね ぎ #	0.4		
紅 茶 1 罐	1.8			大 根 #			
コーヒー(ネスカフェ)	1.0		罐 詰	にんじん #	0.3		
ビール 大(1打)	6.24		中味の値段	ト マ ト #			
# 小(2打)	6.72		空びん別	な す #	0.5		
シ ョ ニ 黒	21.0			しょうが #			
シ ョ ニ 赤	14.0			セロリ、レタス サラダ菜、パセリ #			
ホワイトホース	170			Y シャツ(長袖)	15以上		
ブランディ	15~40			半 袖 シャツ	7~8		
ワ イ ン	5~10			木綿の布地 ヤード	1.6以上		
コーラ、スプライト ジュース(2打)	3.36		中味の値段	オレンジ 1 本	0.05		
牛 肉 1 本	2.5			バ ナ ナ 1 コ	0.02		
豚 肉 1 本	2.5		よいものはもう	パイナップル 1 コ	0.5		
とり肉 1 羽	4.0		少し高い	グレープフルーツ 1 コ	0.2		
ハ ム 1 本	5.5		上 等	レ モ ン 1 コ	0.04		
ソーセージ 1 本	2.0		#	パパイア 1 コ	1.0		
ベーコン 1 本	1.0		#	鮭の罐詰 1 コ	2.5		
卵 (1打)	1.2		小さい	いわし #	1.5		
牛 乳 (1ℓ)	1.4		輸入品	ジャム、マーマレード	1.0		
魚 類 1 本	0.5 1.0			物による	2.5		
天 ぶ ら 油 大	150		コーンオイルの	ビスケット 1 箱	1.0以上		
# 小	30		一番上等のもの	チョコレート 1 コ	0.25~1.0		英国製
ブランティーン 1 袋	0.4		おつまみ	アイスクリーム 1 本	1.0		
ビーナツ 1 袋	0.6		#	洗剤(粉)中	0.8		洗濯用
ティッシュペーパー 1	20		日本風の ちりがみはない	化粧石けん	0.3以上		
トイレットペーパー 1	0.4			歯 みがき	0.4~0.7		
ペーパーナフキン 100枚	0.6 1.0			安 物 の 中 皿	2.0~3.0		
				絵 ハ ガ キ	0.4		

(表 25) ガーナ大学所有のフラットの構造

<u>ダイニング・リビング</u> 電灯は天井と側壁 8.25×4.5m 食卓 2.5×1.0m 椅 6 応接セット 小テーブル(1×0.5m) 1 サイドテーブル 5 アームチェアー 4 長椅子(3人分) 1 事務机及椅子セット 1 天井に扇風器 1	<u>キッチン</u> 4×2m ぐらい 流し、ガス台(プロパン)、食器棚 貯蔵室 (一寸した物置) 冷蔵庫 1 ディープフリーザーなし <u>トイレ</u> 風呂とは別になっている。 2×1.5m、洋式 男子専用はない
<u>ベッドルーム</u> 3室、各、4.0×3.5 m ベッドとサイドテーブル(引出しつき) ベビーダンス 0.9×0.5×1.0m 鏡台とその椅子 ダンス (壁に、はめこみ)……下図 電 灯 3 (天井に1、側壁に2)	<u>テラス</u> (或いはベランダ) 4.2×2.0m ドアで開閉、リビングに通ずる
物入れ 6段の仕切り こゝはいわゆる 洋ダンス形式 ハンガーでかける  ベッドはセミダブル (2.0×1.4m) マットはあるが、シーツ、上掛けは用意されていない。 枕は各ベッドに2コ、枕カバーはない 以上の寝室の構造、備品は各部屋とも殆ど同じ、フラットにより大きさは少し異なる。	<u>窓について</u>  虫よけに網がついているが、二重ではないから、破れ目があると虫が入ってくる。内側は上図のようなガラスで、閉めると左のようにびたりとなり、開けると右のようになり、よい風が入る。 カーテンは設備されていない。寝室だけでもカーテンをとりつけないと、朝明るいのので早く目が覚めてしまう。 以上は標準のアパートで、少し安いのは寝室2、リビングも小さい。 物干もアパートの前の庭にあるが、盗難があるからテラスを利用するとよい。 土地によって水道が止る所がある。プロパンガスは電話すると持って来てくれる。
<u>風呂・洗面所</u> バスタブ、鏡と一寸した棚 洗面台とタオルかけ 電気式湯かし、10～15分で熱湯が出て来る。	

(表26) 住居の備品と入居時チェック

June 1, 1973

GHANA MEDICAL SCHOOL

/6 0128

INVENTORY OF FURNITURE AND EQUIPMENT

Bungalow /6 12

Item/6	Quant: ty	Description	Remarks
1	3	Dressing Table	
2	3	Dressing Table Stool	
3	3	Chest of Drawers	
4	1	Linen Box	
5	2	Shoe Rack	
6	6	Pillow	dirty, too old
7	4	Bedstead Complete with Spring and mattress	2 of mattresses are broken
8		Bedside cabinet	
9	3	Electric Table Lamp	2 of 3 broken
10		Baby cot Complete	
11	1	Settee 3 in 1	old
12	4	Arm Chair(with cushions)	old
13	6	Coffee Table	
14	1	Centre Table	
15	1	Writing Desk and Chair	
16	2	Book Shelf	
17	2	Waste Paper Box	
18	1	Dining Table	
19	1	Side board	
20		Tea Trolley	
21	1	Meat Safe	dirty
22	1	Kitchen Table	
23		Kitchen chair	
24		Ironing Board	
25	1	Gas/Electric Cooker	request for polishing
26	1	Dust bin	
27	1	Towel Rack	
28		Bathroom Duckboard	
29		Bathroom Stool	
30	1	Laundry Box/Basket	
Issuing Storekeeper			Occupant of Bungalow

(表 27) 車に保険がかけてあることの証明書

MOTOR VEHICLE (THIRD PARTY INSURANCE) ACT, 1958 (GHANA)
CERTIFICATE OF INSURANCE

G. XI

Comprehensive	
Certificate No. *	54536
Policy Number	M.149593
1. Index mark and registration number of vehicle	GS.4170
2. Name of Policy holder	Akio Hosaka
3. Effective date of the commencement of insurance for the purposes of the Ordinance(s)	22nd June, 1973
4. Date of expiry of insurance	21st June, 1974
5. Persons or classes of persons entitled to drive*	(a) The Policy holder The Policy holder may also drive a motor car not belonging to him and not hired to him under a hire-purchase agreement. (b) Any other person who is driving on the policy holder's order or with his permission. Provided that the person driving is permitted in accordance with the licensing or other laws or regulations to drive the Motor Car or has been so permitted and is not disqualified by order of a Court of Law or by reason of any enactment or regulation in that behalf from driving such Motor Car.
6. Limitation as to use*	Use only for social, domestic and pleasure purposes and for the Policy holder's business. The Policy does not cover use for hire or reward or for racing, pace-making, reliability trial, speed-testing or use for any purpose in connection with the motor trade.
*Limitations rendered inoperative by the provisions of the Motor Vehicles (Third Party Insurance) Act, 1958 (Ghana) are not to be included under this heading.	

I, WE HEREBY CERTIFY that the Policy to which this Certificate relates is issued in accordance with the provisions of the Motor Vehicles (Third Party Insurance) Act, 1958 (Ghana)

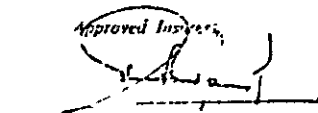
For and on behalf of the STATE INSURANCE CORPORATION

Examined



Approved Insurer

ACCIDENT MANAGER



(表 28) 船国時移転荷物の領収証

WATSON SERVICES LIMITED

EXPORT PACKERS—SHIPPING AND CLEARING AGENTS

TELEGRAMS: WATSERV
TELEPHONE: 75167/75167
ACCRA



LABADI ROAD
(1 MILE FROM BLACK STAR SQUARE)
P.O. Box 1013, ACCRA, GHANA

Mr. Akio Hosaka,
Ghana Medical School,
P.O. Box 4236,
Accra.

YOUR ORDER/ P.O. No.

5th April, 1974

U/9321

Date

Re: Packing and shipping Personal Effects of
220.6 cubic feet to Yokohama

To cost of One Liftvan

165 56

Sundry materials used for packing

123 57

Labour effecting the service

75 03

Transport to and from packing and to Takoradi
port for shipment

160 21

Insurance premium to the value of 1870.05 PBW

56 35

Oceanfreight to Yokohama including local port
charges

992 32

1573 04

PP. WATSON SERVICE LIMITED

Cheques drawn on Banks other than Accra must be drawn "Commission to Drawer's Account" and signed by the drawer.
The Company shall have a General as well as a particular lien on all goods for unpaid Accounts.
E. & O. E. All goods at Owner's risk.

(表29) 移 転 荷 物 の B . L

[illegible]

(表30) 帰国経路変更願 見本

昭和 年 月 日

国際協力事業団

(氏名) 理事長 殿

中近東アフリカ計画に基づくガーナ大学医学部派遣
眼科専門家の帰国経路変更申請

私 儀

昭和 年 月 日をもって、中近東アフリカ計画に基づくガーナ国での業務を終了し、帰国致すこととなりますが、下記の理由により帰国経路の変更を御許可下さいますようお願い致します。

記

帰路変更理由： 下記諸国の研究機関を訪問し、特にバリーにて開催の国際眼科学会に研究業績の発表、情報の交換を行なうため

経由国： ケニヤ、イタリア、スイス、フランス、デンマーク、ノールウェー

日程： 5月14日より2週間の予定

国際協力事業団ガーナ派遣専門家

眼科学

氏名

㊦

(印がなければサイン)

(表31) 大学より Bank of Ghana への証明書

UNIVERSITY OF GHANA MEDICAL SCHOOL



P.O.Box 4236

Accra

May 1, 1974

Dear Sir,

I hereby confirm that Prof. & Dr. A. Hosaka has completed his tour of duty under the Ghana/Japan Technical Co-operation Programme and is due to leave Ghana for Japan 14th of May, 1974.

I should be grateful for any assistance you can give Prof. Hosaka.

Yours faithfully,

(サイン)

(R.H.B. Graves)

Executive Secretary.

The Exchange Control,
Bank of Ghana,
Accra.

(表32) 別送品申告書 見本

船便別送品内容明細書

大きな木箱1コで、中は49コの段ボールが入っている。各段ボールの内容は別紙の通りで、多くは移転荷物である。従って、こゝにはガーナで購入した品目（主として木彫民芸品）のみについて記載する。

（註、保坂、内容リストは別紙に記載、こゝには省略する）

品 名	個 数	値 段（日本円換算）
木彫壁かけ（面）	59	40,500
木彫像、人形	50	26,760
＃ 置物（動物）	51	26,010
＃ 本棚、本立て	6	19,100
＃ 壁かけ（額）	5	7,000
＃ テーブル、椅子	12	29,800
＃ 小物	20	6,000
アフリカ楽器	6	2,510
金属、骨、石などのアクセサリ	12	13,500
真鍮製、小人形	28	3,600
象牙製置物	2	15,000
	63	14,600
		<u>¥ 204,380</u>

49. 5. 31

申告者氏名

空輸別送品内容明細書

No 1、カートン

ガーナ産衣料（綿）	12	6,800	日本より持参し、使用していたもの
＃ テーブルセンター	8	3,400	衣類29、下着18、水着3、ハンカチ27、
＃ 木彫品	2	1,800	レコード4、テーブルクロス2、化粧品、カ
		12,000 円	バン、台所用品、手提げ、小物

No 2、カートン

日本より持参して使用していたもの

化粧品7、文房具11、靴3、本50冊、ノート22冊、医療器具7点、学術カラーフィルム18巻、学術白黒フィルム142袋、私用フィルム3巻、公文書ファイル5冊、その他小物以上の通りでガーナ国購入品は上記の通り12,000円です。

49. 5. 31

申告者氏名

(表 33) 横浜港陸揚より自宅までの諸費用

No Y-400

請 求 書

昭和 49 年 6 月 20 日

Mr. A. Hosaka

殿

大 和 運 輸 株 式 会 社

横浜海運支店 横浜市中区常盤町1丁目3番地
TEL 横浜 (641) 3141~4
東京海運支店 東京都品川区港南5丁目3番地
TEL (471) 7056-8

請求金額 ￥ 64869.

船名	Straat Fukuoka	入出港日	6月6日	Inv. No		B/L No	Y-5012
C/No S/No MARKS		品名	Personal Effects	積地	Takoradi	揚地	Yokohama
		個数	1 Lift Van	容積	64000 M3	重量	1,168KgsLBS
						屯数	5屯7
摘 要		数 量		単 価		金 額	
陸 揚 料						26,483	
はしけ回漕料							
はしけ手伝料							
検 数 料							
検数割増料							
入 出 庫 料		5.7 m/t		745		4,246	
船 積 料							
荷役割増料							
保 管 料	6/19-6/20 2days	"		100		1,140	
検量リスト料							
通 関 料						4,000	
臨時開庁料							
時間外申請料							
税関検査諸掛						10,000	
梱 包 料	Labourage for Inspection	1 Men				8,000	
輸 送 料	Truckage for Inspection					4,000	
取 扱 料						7,000	
海上運賃							
保 險 料							
		合 計				64,869	

